

平成32年度宮城県公立高等学校
入学者選抜

求める生徒像・選抜方法
一覧

平成30年9月

宮城県教育委員会
仙台市教育委員会
石巻市教育委員会

<目次>

番号	学校名	頁	番号	学校名	頁	番号	学校名	頁
【全日制課程】			40	古川黎明	80	【定時制課程】		
1	白石	1	41	岩出山	81	1	白石七ヶ宿	134
2	蔵王	3	42	中新田	82	2	大河原商業	135
3	白石工業	4	43	松山	83	3	名取	136
4	村田	9	44	加美農業	85	4	仙台工業	137
5	柴田農林	10	45	古川工業	88	5	古川工業	139
	柴田農林川崎	12	46	鹿島台商業	93	6	佐沼	141
6	大河原商業	13	47	涌谷	94	7	石巻北飯野川	142
7	柴田	16	48	小牛田農林	95	8	気仙沼	143
8	角田	18	49	南郷	98	9	第二工業	144
9	伊具	19	50	佐沼	100	10	貞山	146
10	名取	20	51	登米	101	11	田尻さくら	148
11	名取北	22	52	登米総合産業	102	12	東松島	150
12	亘理	23	53	築館	108	13	仙台大志	153
13	宮城農業	28	54	岩ヶ崎	109	【通信制課程】		
14	仙台第一	32	55	迫桜	111	1	美田園	155
15	仙台二華	33	56	一迫商業	112	<hr/>		
16	仙台三桜	34	57	石巻	114	選抜方法等一覧 156		
17	仙台向山	35	58	石巻好文館	115			
18	仙台南	37	59	石巻西	116			
19	仙台西	38	60	石巻北	117			
20	仙台東	39	61	宮城水産	118			
21	宮城工業	41	62	石巻工業	119			
22	仙台工業	47	63	石巻商業	124			
23	仙台第二	51	64	桜坂	125			
24	仙台第三	52	65	気仙沼	127			
25	宮城第一	54	66	志津川	128			
26	宮城広瀬	56	67	本吉響	130			
27	泉	57	68	気仙沼向洋	131			
28	泉松陵	59						
29	泉館山	60						
30	宮城野	61						
31	仙台	64						
32	仙台商業	65						
33	塩釜	66						
34	多賀城	68						
35	松島	70						
36	利府	72						
37	黒川	74						
38	富谷	78						
39	古川	79						

注)

○ 仙台青陵中等教育学校の後期課程については、募集を行わないため、掲載しておりません。

○ 募集定員は平成 31 年 5 月に公表予定です。本冊子中では予定数を掲載しています。募集定員が決定した後に改めて確定版として公表します。

平成32年度入試制度の概要

第一次募集の概要

出願

- 出願時期は2月
- すべての受験生が希望する高校に出願し、受験することができます。

本試験

- 検査日は3月上旬
- 検査内容
 - 学力検査（共通問題）
 - ・ 国語，数学，社会，英語，理科を全員共通で実施します。
 - 面接，実技，作文
 - ・ 学校によっては，面接や実技や作文を実施します。
※実技については，体育や美術に関する学科で実施します。
 - ・ 面接，実技，作文を実施する場合，検査日が2日間になる場合があります。

追試験

- やむを得ない事由で，本試験を受験できなかった受験生を対象に実施します。
- 検査内容は，本試験に準じます。

合否判定

- 共通選抜と特色選抜の2通りの選抜方法で合否を判定します。
- 最初の選抜方法で合格圏内に入らなかった受験生を対象に，もう一方の選抜方法で合否を判定します。
→ 受験生が共通選抜か特色選抜かを選ぶ必要はありません。
- 共通選抜と特色選抜の選抜順序については，各高校が定めます。

合格発表

第二次募集の概要

※第一次募集の合格者が定員に満たない学校で実施します。

出願

- 出願時期は第一次募集の合格発表後
- ※第一次募集で合格した場合は，出願できません。

検査内容

- 面接，実技，作文，学力検査のいずれか1つ以上を実施する場合があります。
- 学力検査を実施する場合は，国語，数学，英語から1教科以上実施します。

選抜方法

- 調査書のみ，又は調査書に面接，実技，作文，学力検査のうち，実施した検査を加えて総合的に選抜します。

共通選抜と特色選抜について

共通選抜

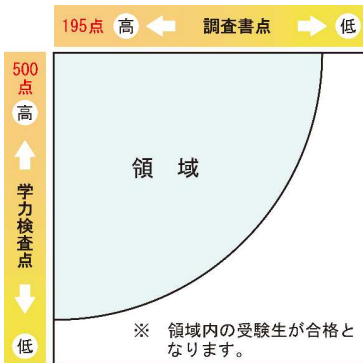
学力検査点と調査書点の相関図を基に、その両方の満点により近い者を上位として、上位の者から審査し、共通選抜の募集人数分を選抜します。

■学力検査点（500点満点）

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点（各教科100点満点）の合計点

■調査書点（195点満点）

国語、数学、社会、英語、理科については、3年間の評定の合計
音楽、美術、保健体育、技術家庭については、3年間の評定の合計×2倍 } 合計 195点



■相関図での学力検査点と調査書点の比重は、次の5つの組合せの中から、各高校が学校・学科ごとに設定します。

	学力検査重視	同等	調査書重視		
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5	4：6	3：7

■体育や美術に関する学科では、実技の評価を選抜資料に加える場合があります。

特色選抜

特色選抜では、学力検査点、調査書点及び面接、実技、作文の得点を合計し、その合計点を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜します。なお、特色選抜の審査対象者は、特色選抜の選抜人数の120%から200%までの間で、各高校が定めます。

■学力検査点

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点の得点を、各高校が教科ごとに定めた倍率によって算出し、合計します。

【算出方法】

「各教科の得点×倍率」の計

■調査書点

各教科・各学年の評定を、各高校が定めた倍率を用いて算出します。

【算出方法】

「各教科の『各学年の評定×倍率』」の合計

■面接・実技・作文

面接、実技、作文の配点については、各高校が定めます。

連携型選抜について

連携型高等学校（志津川高等学校）は、連携型中学校（南三陸町立志津川中学校、同歌津中学校）からの志願者を対象とした連携型選抜を実施します。検査内容は第一次募集に準じます。

○出願資格

連携型選抜に出願できる者は、次の条件を全て満たし、連携型中学校の校長が認めた者とする。

- 1 平成32年3月に連携型中学校を卒業する見込みの者であること。
- 2 連携型高等学校、学科を志願する動機や理由が明白で適切であること。
- 3 連携型高等学校、学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- 4 中学校生活を意欲的に送り、入学後も学校生活を意欲的に送る意志があること。

社会人特別選抜について

定時制課程において実施する学校があります。

求める生徒像・選抜方法の例・見方

1	学校名	宮城県けやき高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	200人
---	-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

2 求める生徒像

本校は、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動等への積極的な参加を促すことによりバランスのとれた生徒の育成に努めています。
また、保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校です。
豊かな人間性とたくましさを持ち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	3	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	4	商業科			9 面接
共通選抜	5	140人（募集定員の70%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 50点 (2) 表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」					
特色選抜	7	60人（募集定員の30%）			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.75倍にする 3 面接 200点 合計 965点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。	8				

第二次募集（選抜方法等）

					面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 200点 合計 725点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	10				11
					I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

① 「学校名」, 「課程」, 「学科 (コース・部)」, 「募集定員 (予定)」

高校の基本情報を記載しています。なお、募集定員は、平成31年5月に公表予定です。

② 「求める生徒像」

高校が、どのような教育を行い、どのような生徒を求めているのかを記載しています。

③ 「選抜順序」

第一次募集の選抜を行う際、共通選抜と特色選抜のどちらの選抜方法を先に行うのかを記載しています。iii ページの例では、共通選抜の選抜方法で合否判定を行った後に、特色選抜の選抜方法で合否判定を行う、ということを示しています。

④ 「第2志望とすることができる学科コース」

出願時に他の学科・コース・部を第2志望として認めている場合、第2志望とすることができる学科・コース・部を記載しています。

なお、第2志望を設定していない場合、「なし」と記載または斜線が引いてあります。

⑤ 共通選抜の「選抜人数と割合」

共通選抜の選抜人数と括弧内にその割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

⑥ 「学力検査：調査書」

共通選抜における、学力検査点と調査書点の重視の仕方について、次の5つの組合せの中から設定しています。

	学力検査重視		同等	調査書重視	
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5	4：6	3：7

⑦ 特色選抜の「選抜人数と割合」

特色選抜の選抜人数と括弧内にその割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

⑧ 特色選抜の配点等

配点と選抜方法、そして定時制課程においては社会人特別選抜の実施の有無について記載しています。

I 配点

- 1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 2 学力検査：学力検査点の満点と、各教科を何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

II 選抜方法

特色選抜での審査対象者となる範囲と選抜方法について記載しています。

III 社会人特別選抜(定時制課程のみ)

定時制課程において、社会人特別選抜の実施の有無について記載しています。

- 有・・・実施する
- 無・・・実施しない

⑨ 「面接・実技・作文のうち実施するもの」

第一次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、どの検査を実施するのかを記載しています。実施しない場合には「なし」と記載しています。

また、下段には、実施する検査の「形態」, 「時間」, 「内容」, 「観点」及び何日目に実施するかについて記載しています。

⑩ 第二次募集の配点等

配点と選抜方法について記載しています。

I 配点

- 1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を実際に何倍するのか、という倍率が記載されています。
- 2 学力検査：学力検査を実施する場合、合計点及び実施する教科とその満点について記載しています。
- 3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

⑪ 「面接・実技・作文について」

第二次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、実施する検査の「形態」, 「時間」, 「内容」, 「観点」について記載しています。

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」の校訓のもと、心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともに、グローバルな視点に立って、自ら問い学びを深めながら社会の変化に対応し、社会をリードできる有為な人材の育成を目指しています。普通科の教育課程は、進学重視型単位制で、多彩な選択科目を設定し、生徒の興味関心、能力・適性や将来の進路希望に対応できるように工夫されています。また、少人数での授業・習熟度別での授業を通して、生徒一人一人を大切にすきめ細かな指導を行っています。

そこで、高い学力を有し、大学を中心とした上級学校への進学を目指し、特別活動に積極的に取り組む、次の1～3に当てはまる生徒を求めます。

- 1 向学心旺盛で、日々の授業を大切にし、入学後、高い探究心をもって勉学に取り組むことができる生徒
- 2 5教科の学習成績が優秀で、特に国語、数学、英語の学習成績が優秀である生徒
- 3 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事等)、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等において、集団を率いる能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の1、2を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
共通選抜	192人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・ 社会、理科…得点を1.0倍にする 合計 920点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語・数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 態度、意志 等

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	看護科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」の校訓のもと、心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともに、グローバルな視点に立って、自ら問い学びを深めながら社会の変化に対応し、社会をリードできる有為な人材の育成を目指しています。看護科は、高校と専攻科の5年一貫教育により看護師国家試験受験資格が得られる県内唯一の学校です。また、看護の基礎から応用さらには実践的な学びを通じ、地域や社会の保健医療福祉を支え、社会のニーズに対応した人間性豊かな質の高い看護職者を育成します。看護職を目指す自覚と誇りを持ち、5年間意欲的に勉学する意志を有する、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 看護師志望の意志が明確で、5年一貫教育の看護師養成を理解している生徒
- 2 看護師は人と関わる仕事であることを理解し、他者への関心を持ち、思いやりをもって他者と関わり、繋がりがもてる生徒
- 3 5教科の学習成績が優秀で、特に国語、数学、英語の学習成績が優秀である生徒
- 4 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事等)、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等において、集団を率いる能力や顕著な実績をもっている生徒

特に、特色選抜においては、上記1～3を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	面接
共通選抜	28人（募集定員の70%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 看護師について (3) 中学校での活動状況 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意志等 30点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・ 社会、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 60点 合計 980点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語・数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 60点 合計 585点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県蔵王高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、様々な進路希望をもつ生徒が自己実現を図ることのできる学校です。学習活動では学び直しにより基礎学力の向上を図るとともに、ティーム・ティーチング(TT)、習熟度別学習、ICTの利活用を通し、授業内容を理解し、分かる喜びを実感できる授業実践に努めています。この他、地域に貢献するボランティア活動を推進することで、多様な価値観を受け入れ、かつ行動力を身に付けた生徒の育成に努めています。心豊かで心身ともにたくましく、自ら課題を解決する意欲と他を敬愛する心を持ち、自らの意志で行動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 地域社会に貢献し、かつ支えようとする強い意志と高い志をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、本校での様々な活動に真剣に取り組む意志のある生徒
- 3 希望進路の達成に向けて継続的に努力し、最後まで諦めずに挑戦し続ける生徒
- 4 日々の授業を大切に、落ち着いて学習活動に取り組む生徒
- 5 規範意識が高く、ルールに基づいて学校生活を送る生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		面接
共通選抜	40人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1)態度 10点 (2)表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	4 : 6		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 870点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	→		面接・実技・作文
共通選抜	40人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
学力検査:調査書	4 : 6		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 595点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味が有り、機械を用いた作品製作や機械の設計デザインに関心をもっている生徒
- 2 機械に関する専門知識及び技術・技能を習得し、機械関係への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気科, 工業化学科, 建築科, 設備工業科			なし
共通選抜			64人 (募集定員の80%)	
学力検査: 調査書			6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			16人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 …… 全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 425点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 得点を0.75倍にする ・ 数学, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 650点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、電気・電子・情報に関心をもっている生徒
- 2 電気に関する専門知識及び技術・技能を習得し、電気関係への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 工業化学科, 建築科, 設備工業科		なし
共通選抜	32人（募集定員の80%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	8人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 …… 全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 425点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 得点を0.75倍にする ・ 数学, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 650点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科, 工業化学科, 建築科, 設備工業科		なし
共通選抜	32人（募集定員の80%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	工業化学科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味が有り、地球環境や化学の実験に関心をもっている生徒
- 2 化学に関する専門知識及び技術・技能を習得し、化学関係への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 建築科, 設備工業科		なし
共通選抜	32人（募集定員の80%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	8人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 …… 全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 425点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 得点を0.75倍にする ・ 数学, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 650点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 建築科, 設備工業科		なし
共通選抜	32人（募集定員の80%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味が有り、木工・建築模型等の作品製作や設計デザイン等に関心をもっている生徒
- 2 建築に関する専門知識及び技術・技能を習得し、建築関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 工業化学科, 設備工業科		なし
共 通 選 抜	32人 (募集定員の80%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	8人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 …… 全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 425点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 得点を0.75倍にする ・ 数学, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 650点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	設備工業科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味が有り、空気調和(冷房・暖房・換気)、上下水道、防災設備などの生活と密着した設備に関心をもっている生徒
- 2 設備に関する専門知識及び技術・技能を習得し、建設業、製造業等の設備関係への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 工業化学科, 建築科			なし
共通選抜			32人 (募集定員の80%)	
学力検査: 調査書			6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			8人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 …… 全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 425点 ・ 国語, 社会, 英語 …… 得点を0.75倍にする ・ 数学, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 650点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県村田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校は、知・徳・体の調和のとれた幅広い力量を備え、夢と志をもって社会や地域の発展に貢献できる生徒の育成に努めています。また、落ち着いた潤いのある学習環境が整い、総合学科として特色ある教育活動を推進し、保護者・地域から信頼されている学校です。スローガン「生活に活気、学習に意欲、行動に責任」の下、次に示す本校の教育目標に沿って努力する、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に考えて行動できる力を持ち、自らの夢や希望の実現を図るために努力する生徒
- 2 歴史や文化及び規範を尊重する心と責任感や思いやりの心を持ち、地域社会に貢献できる生徒
- 3 健康な身体、基本的な生活習慣を身に付ける生徒
- 4 中学校で高い学習意欲を持ち、努力を続けてきた生徒
- 5 中学校で部活動、ボランティア活動等にしっかりと取り組みながら、学習と両立させてきた生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	60人（募集定員の50%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	60人（募集定員の50%）		
<p>I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭…… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…… 得点を1.0倍にする 合計 890点</p> <p>II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語…… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での活動意欲 (4) 進路希望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力等 50点
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県柴田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食農科学科・ 動物科学科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な産業界で活躍できるふるさと定住後継者の育成を目指し、地域や生徒の実態に即して、特色と魅力ある幅広い職業教育・職業準備教育を展開しています。

また、グローバル社会に対応できる国際的視野をもち、社会の進展に寄与する人物を目指し、高い知性、豊かな情操、優れた道徳性と健康な体を持ち、さらに正義と勤労を愛し、人を敬うことのできる調和のとれた人間の育成に努めています。

そこで、食農科学科・動物科学科では、野菜や果樹、動物の生産・飼育から流通・加工・消費に至る学習に意義と価値を見だし、将来、これらの分野で地域に貢献し、活躍することを目指して学習に取り組もうとする意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めています。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、学習に自主的・意欲的に取り組む生徒
- 2 学校内の活動(生徒会活動や学級活動、清掃、部活動など)や学校外の活動(ボランティア活動など)などに意欲的・継続的に取り組む生徒
- 3 専門教育に必要となる基礎的な知識、特に国語、数学、社会、英語、理科の成績が良好な生徒
- 4 農業への興味・関心があり、自らの知識・技能を高めようと努力する生徒
- 5 進路実現の為に高い志をもち、学んだ専門性を生かそうと意欲をもって取り組む生徒
- 6 職業教育を通して勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	森林環境科・園芸工学科		面接
共通選抜	40人(募集定員の50%)		<ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活での目標 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 130点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人(募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 670点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 225点 ・国語、数学、英語(各教科75点満点) 3 面接 150点 合計 645点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県柴田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	森林環境科・ 園芸工学科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な産業界で活躍できるふるさと定住後継者の育成を目指し、地域や生徒の実態に即して、特色と魅力ある幅広い職業教育・職業準備教育を展開しています。

また、グローバル社会に対応できる国際的視野をもち、社会の進展に寄与する人物を目指し、高い知性、豊かな情操、優れた道徳性と健康な体をもち、さらに正義と勤労を愛し、人を敬うことのできる調和のとれた人間の育成に努めています。

そこで、森林環境科・園芸工学科では、自然環境・造園・土木のものづくりや草花・植物バイオテクノロジーなどの学習に意義と価値を見だし、将来、これらの分野で地域に貢献し、活躍することを目指して学習に取り組もうとする意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めています。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、学習に自主的・意欲的に取り組む生徒
- 2 学校内の活動(生徒会活動や学級活動、清掃、部活動など)や学校外の活動(ボランティア活動など)などに意欲的・継続的に取り組む生徒
- 3 専門教育に必要となる基礎的な知識、特に国語、数学、社会、英語、理科の成績が良好な生徒
- 4 農業への興味・関心があり、自らの知識・技能を高めようと努力する生徒
- 5 進路実現の為に高い志をもち、学んだ専門性を生かそうと意欲をもって取り組む生徒
- 6 職業教育を通して勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	食農科学科・動物科学科		面接
共通選抜	40人(募集定員の50%)		<ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活での目標 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 130点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人(募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 670点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 225点 ・国語、数学、英語(各教科75点満点) 3 面接 150点 合計 645点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県柴田農林高等学校川崎校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	----------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校では、校訓である『質実剛健・自律調和』の下、基礎・基本の着実な定着を図る等、学力の伸長を図るとともに、部活動等の特別活動への積極的な参加を促し、心身の調和のとれた生徒の育成に努めています。また、地域に貢献できる人材の育成を目指し、奉仕の精神をもち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4, 5いずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で何事にも意欲的に取り組む生徒
- 2 基礎・基本的学力の向上を目指し、継続的に努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために部活動や特別活動に積極的に取り組む生徒
- 4 中学時代に部活動や生徒会活動等の特別活動、その他校外でのスポーツ活動・文化活動に励み、入学後も継続して意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮することができる生徒
- 5 ボランティア活動に参加した実績があり、入学後も積極的に地域社会に貢献する意志のある生徒

特に特色選抜においては、上記4及び5の両方の項目に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 判断力 15点 (4) 協調性 15点 (5) 責任感 15点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 理科, 英語 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 800点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県大河原商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	流通マネジメント科	募集定員 (予定)	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が心豊かで、薫り高い芸術文化の創造者となるとともに、社会に貢献できる人間の育成を目指す学校です。地域、家庭、学校、企業が一体となり、人や社会との関わりの中で、積極性、協調性、責任感、忍耐力を養い、豊かな心や社会性を身に付けることを目標としています。

その実現に向けて「大商ブランド」の育成を掲げ、読み書き計算能力の基礎学力と教養を身に付けるとともに、挨拶や礼儀作法のビジネスマナーを備えた地域社会に貢献しリードし続ける質の高いビジネスマンを育成することを目標としています。

本校流通マネジメント科では、これらのことを達成するために挑戦する、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業教育に強い興味と関心をもち、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 コミュニケーション能力や販売に関する専門的な知識と技術を習得し、各種の職業資格・検定試験の取得を目標に挑戦していく生徒
- 3 将来、ビジネス界において活躍しようと志していること及び大学等の商業系学部へ進学を希望することを目指す生徒
- 4 中学校生活において日常生活の努力を怠らず、日々の学習を大事に取り組む生徒
- 5 特別活動・文化的・体育的活動等で顕著な成績を収め、高校入学後も活動を継続する意志があり、学習活動にも意欲的に取り組む生徒
- 6 職業教育を通じて勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報システム科, OA会計科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	情報システム科, OA会計科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする</p> <p>2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県大河原商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報システム科	募集定員 (予定)	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が心豊かで、薫り高い芸術文化の創造者となるとともに、社会に貢献できる人間の育成を目指す学校です。地域、家庭、学校、企業が一体となり、人や社会との関わりの中で、積極性、協調性、責任感、忍耐力を養い、豊かな心や社会性を身に付けることを目標としています。

その実現に向けて「大商ブランド」の育成を掲げ、読み書き計算能力の基礎学力と教養を身に付けるとともに、挨拶や礼儀作法のビジネスマナーを備えた地域社会に貢献しリードし続ける質の高いビジネスマンを育成することを目標としています。

本校情報システム科では、これらのことを達成するために挑戦する、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業教育に強い興味と関心をもち、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 情報処理能力やコンピュータに関する専門的な知識と技術を習得し、各種の職業資格・検定試験の取得を目標に挑戦していく生徒
- 3 将来、ビジネス界において活躍しようと志していること及び大学等の商業系学部へ進学を希望することを目指す生徒
- 4 中学校生活において日常生活の努力を怠らず、日々の学習を大事に取り組む生徒
- 5 特別活動・文化的・体育的活動等で顕著な成績を収め、高校入学後も活動を継続する意志があり、学習活動にも意欲的に取り組む生徒
- 6 職業教育を通じて勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	流通マネジメント科, OA会計科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	流通マネジメント科, OA会計科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を1.0倍にする</p> <p>2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県大河原商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	OA会計科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が心豊かで、薫り高い芸術文化の創造者となるとともに、社会に貢献できる人間の育成を目指す学校です。地域、家庭、学校、企業が一体となり、人や社会との関わりの中で、積極性、協調性、責任感、忍耐力を養い、豊かな心や社会性を身に付けることを目標としています。

その実現に向けて「大商ブランド」の育成を掲げ、読み書き計算能力の基礎学力と教養を身に付けるとともに、挨拶や礼儀作法のビジネスマナーを備えた地域社会に貢献しリードし続ける質の高いビジネスマンを育成することを目標としています。

本校OA会計科では、これらのことを達成するために挑戦する、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業教育に強い興味と関心をもち、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 簿記やコンピュータに関する専門的な知識と技術を習得し、各種の職業資格・検定試験の取得を目標に挑戦していく生徒
- 3 将来、ビジネス界において活躍しようと志していること及び大学等の商業系学部へ進学を希望することを目指す生徒
- 4 中学校生活において日常生活の努力を怠らず、日々の学習を大事に取り組む生徒
- 5 特別活動・文化的・体育的活動等で顕著な成績を収め、高校入学後も活動を継続する意志があり、学習活動にも意欲的に取り組む生徒
- 6 職業教育を通じて勤労観、職業観を身に付け、地域や社会の発展のために貢献しようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	流通マネジメント科, 情報システム科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	流通マネジメント科, 情報システム科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる豊かな人間性と生活習慣を確立し、自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分自身を高めたい生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、基礎的・基本的な学力の定着を図り、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・部活動・校外スポーツ・文化活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組める生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	96人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	96人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 100点 ・ 国語(100点満点) 合計 295点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	体育科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

本校体育科では、優れた実績をあげるとともに、スポーツ活動を通して、豊かな人間性と生活習慣を育み、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動する実践力を身に付けるために活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分自身を高めたい生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断の努力ができる生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組み、高い志を有している生徒
- 5 運動部活動、校外におけるスポーツ活動等において、特に優れた能力を有する生徒や顕著な実績をあげた生徒で、本校指定の専門実技種目に競技力向上に向けて強い意志を持って取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			普通科	実技
共通選抜			4人（募集定員の10%）	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 専攻実技種目に関する運動能力 (2) その他 4 観点 技能・体力、態度を総合的に評価する ※実技については、2日目に実施する。
学力検査：調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.25倍にする 3 実技 320点 合計 640点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語(125点満点) 3 実技 320点 合計 640点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県角田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、伊具地区で唯一の普通科の高校で、地域からの期待も高く、積極的に地域の問題に取り組み、地域に貢献できる人材を求めています。また、国際交流にも力を入れ、グローバル化に対応できる人材の育成も目指しています。生徒は、「質実剛健」の校訓のもと、学習と部活動の文武両道に励み、心身の鍛錬に日夜努力しています。また、もう一つの校訓である「自他敬愛」の精神も常に心がけ、個人や部活動単位で地域におけるボランティア活動に関わっています。このような活動を通して自分を理解し、自分にあった職業を考えて将来の理想像を描く機会をもち、それぞれの夢を実現するために日々の学習に勤しんでいます。そのため、進路希望は大学進学から就職まで多岐に渡り、様々な進路の生徒に対して少人数教育の利点を生かした手厚い指導を行っています。いずれの進路を達成するにしてもその基礎となるものは日々の授業であり、基礎学力を有することが不可欠だと考えています。

以上のような本校の精神や活動に共感し、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に地域社会や国際社会に関わりをもちながら、社会貢献に強い意欲をもつ生徒
- 2 理想的な自分となるために、何事にも積極的に取り組み、新しいことに挑戦しようとする生徒
- 3 挨拶や自己規律など基本的な生活習慣が身に付いており、周りの信頼を得るための努力を惜しまない生徒
- 4 目的をもって日々の学校生活に向き合い、学習と部活動の両立のため一生懸命に取り組む生徒
- 5 日々の授業を大切に、社会に出て通用するような基礎学力を有している生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	144人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	16人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県伊具高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校の校訓は「質実剛健」「穩健着実」で、総合学科の特色ある多様な教科・科目の選択履修を通じた教育によって、地域社会の将来を託すにふさわしい、「生きる智慧」にあふれた人材の育成を目指しています。
また、生徒の学習意欲を喚起し、主体的・対話的で深い学びにより学力向上を図っています。
本校の校訓に共感し、勉学に向上心をもって取り組むと共に明確な進路意識をもち、進路を実現しようと努力する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確である生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外でのスポーツ活動または文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲ある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜			60人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路状況 (4) その他 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書			4 : 6	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		60人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 105点 合計 800点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成し、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。また、望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	192人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	48人 (募集定員の20%)		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: right;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 3段階評価(A~C)</p> <p style="text-align: right;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等 4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成し、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。また、望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 「技術・家庭」の教科に強い興味関心をもち、特に食物・被服・保育・福祉といった生活産業の担い手を目指し、大学またはその他の上級学校への進学や関連産業への就職を希望し、夢を実現しようとする意欲がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査:調査書		5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育……全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 725点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 3段階評価(A～C)</p> <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等</p> <p>4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等</p>

学校名	宮城県名取北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「人間愛」、「創造」、「貢献」の校訓のもと、安心・安全な学校づくりと支えあう人間関係を大切にされた学校経営を行っています。生徒は素直で真面目であり、お互いを思いやることができる者が多く、また、日々の高校生活において、学習や部活動等に積極的に取り組んでおり、自主性、自律性を身に付けるべく切磋琢磨しています。生徒個々の進路希望を実現できるよう、上級学年ほど進学のための選択科目を多く配置し、丁寧な学習指導を実施しています。

そこで本校では、自己の様々な可能性に挑戦し、自己開発に取り組み、自己の将来像を考えその希望に向かって努力を継続できる生徒で、具体的には次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 希望する進路に向かって平常の授業を大切に、特に国語・数学・英語の3教科において優秀な成績の生徒
- 2 3年間、部活動や校外のスポーツ活動・文化活動・ボランティア活動等に継続して取り組むことができる生徒
- 3 生徒会活動、各種検定試験、学校行事等に積極的に参加する意思をもつ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜		252人（募集定員の90%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		28人（募集定員の10%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 180点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を1.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 680点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	なし

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科・ 普通コース	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------------	--------------	-----

求める生徒像

本校普通科・普通コースでは大学・短大・専門学校や公務員受験など多様な進路目標達成のための基礎的な学力を身に付けさせるために、普通科目の指導に重点を置き、教養豊かな社会人・職業人としての資質を育成することに努めています。

大学・専門学校等への進学、又は公務員等を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科(園芸コース)		面接
共通選抜		24人（募集定員の60%）	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 180点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 225点 合計 1017.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 180点 合計 705点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 36点 (2) 表現力等 144点

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科・ 園芸コース	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------------	--------------	-----

求める生徒像

本校普通科・園芸コースでは普通科としての学習を行いながら、園芸に関する基礎・基本を重視した学習を行い、実習を通して技術の習得と職業観を育成することに努めています。

草花・野菜栽培、環境保全の担い手として、将来地域に貢献しようとする意思があり、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科(普通コース)		面接
共通選抜	24人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 180点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	16人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 292.5点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.5倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 225点 合計 1017.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 180点 合計 705点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 36点 (2) 表現力等 144点

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品化学科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校食品化学科では食品の分析に関する実験や食品製造等の実習を通して、食品に対する知識・技術を習得させ、これらに関わる業務に従事する能力と態度を育成することに努めています。

農産加工、農業に強い興味・関心を抱き、将来地域産業の担い手として貢献しようとする意思があり、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	24人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 180点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	16人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 292.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 225点 合計 1017.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語（各教科100点満点） 3 面接 180点 合計 705点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 36点 (2) 表現力等 144点

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校商業科では経済社会の変化に対応し、職業人として必要とされる人材を育成するため、ビジネスの諸活動における実践力を養うことに努めています。

ビジネスの諸活動に強い関心を抱き、将来地域経済の担い手として貢献する意思があり、ビジネス関係への進学・就職を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	24人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 180点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	16人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 292.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 225点 合計 1017.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語（各教科100点満点） 3 面接 180点 合計 705点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 36点 (2) 表現力等 144点

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校家政科では生活に必要な知識と技術を習得させ、生活産業の社会的な役割を理解させるとともに、生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てることに努めています。

生活向上のための研究態度と実践力を身に付け、将来地域の生活・福祉の向上に貢献しようとする意思があり、家政・食物・保育・福祉関係への進学・就職を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	24人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 180点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」+「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	16人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 225点 合計 1017.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語（各教科100点満点） 3 面接 180点 合計 705点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接（5人程度で編成したグループごと） 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 36点 (2) 表現力等 144点

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科・園芸科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	--------------	------

求める生徒像

本校では、教育目標である「自然を愛し、心身共に健康でたくましく」を体現し主体的で創造的な生徒の育成に努めています。また、県内の生命・食・環境・エネルギー等の農業に関する教育の中心校として、新しい時代を担い地域振興に貢献できる志を養い、生命に向き合う優しさや他者とコミュニケーションが図れる人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、その実現のために大学又はその他の上級学校等への進学や関連産業への就職を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 稲や野菜・草花等の栽培または家畜の飼育及び農業経営に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科, 食品化学科, 生活科		面接
共通選抜		96人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		24人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校では、教育目標である「自然を愛し、心身共に健康でたくましく」を体現し主体的で創造的な生徒の育成に努めています。また、県内の生命・食・環境・エネルギー等の農業に関する教育の中心校として、新しい時代を担い地域振興に貢献できる志を養い、生命に向き合う優しさや他者とコミュニケーションが図れる人間の育成を目指しています。
地域社会のリーダーを目指し、その実現のために大学又はその他の上級学校等への進学や関連産業への就職を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業機械やものづくりに関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科, 食品化学科, 生活科		面接
共通選抜		32人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		8人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品化学科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校では、教育目標である「自然を愛し、心身共に健康でたくましく」を体現し主体的で創造的な生徒の育成に努めています。また、県内の生命・食・環境・エネルギー等の農業に関する教育の中心校として、新しい時代を担い地域振興に貢献できる志を養い、生命に向き合う優しさや他者とコミュニケーションが図れる人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、その実現のために大学又はその他の上級学校等への進学や関連産業への就職を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 食品の特性や加工の原理に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科，農業機械科，生活科		面接
共通選抜		32人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		8人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点，調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点，調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校では、教育目標である「自然を愛し、心身共に健康でたくましく」を体現し主体的で創造的な生徒の育成に努めています。また、県内の生命・食・環境・エネルギー等の農業に関する教育の中心校として、新しい時代を担い地域振興に貢献できる志を養い、生命に向き合う優しさや他者とコミュニケーションが図れる人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、その実現のために大学又はその他の上級学校等への進学や関連産業への就職を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業及び家庭科目に関する学習に強い興味・関心があり、生活科の学習を通して学んだことを将来の進路(進学・就職)へ繋げることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科, 農業機械科, 食品化学科		面接
共通選抜		32人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		8人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県仙台第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	320人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、校訓である「自重献身」、標語「自発能動 以亮天功」のもと、社会に対する健全な批判力をもち、自主自立の精神に満ちた、心身ともに健康な、国家及び社会の有為な形成者となる生徒の育成に努めています。

そこで、本校の目指す人間像に共感し、高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、豊かな人間性を磨いていこうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒
- 2 課題の解決や発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒
- 3 幅広い知識、または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担い、または優れた能力や顕著な実績があり、入学後もリーダーシップを発揮し、協同的に活動できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	288人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	32人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 55点 合計 550点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) 口頭試問 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 理解力 25点
--	---

学校名	宮城県仙台二華高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は「進取創造」「至誠貢献」の校訓のもとに、21世紀の世界を切り拓き、先導していく皆さんの可能性を更に伸ばすために、様々な学習環境を提供していきます。

主体的に学び、考え、それぞれの目標達成に向けて粘り強く努力する皆さんをお待ちしています。

そこで、入学後も本校の特色ある教育活動を理解し、学業や諸活動に強い意志と熱意をもって取り組む、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業成績・人物ともに特に優れている生徒
- 2 部活動において顕著な成果を収めている生徒
- 3 校外のスポーツ・文化・芸術活動において高い評価を得ている生徒
- 4 生徒会活動・ボランティア活動において、指導的役割を果たし、高い評価を得ている生徒
- 5 地域貢献や国際交流に関わる活動実績があり、今後も積極的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記2～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	101人（募集定員の75%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	34人（募集定員の25%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する34人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	101人（募集定員の75%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

※募集定員(予定)には併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む

学校名	宮城県仙台三桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」「聡明」「敬愛」を根本に、豊かな個性と進取の気風をもち、自己実現に向けてより高い知識や技能を学ぶとともに、広く社会に貢献できる生徒の育成に努めています。また、保護者、地域社会から支持され、信頼されている学校です。
そこで、人間性豊かで、知性に溢れ、本校の部活動や特別活動等に積極的にに関わり、自らの目標を実現しようとする次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 夢や高い志を持ち、将来リーダーとして社会貢献できるための高い知識と技能をもつ生徒
- 2 国際的な視野と課題解決能力を有し、人を思いやる心をもつ生徒
- 3 部活動や特別活動等で、積極的に活動する意欲のある生徒
- 4 日々の授業を大事にし、特に国語・数学・英語の成績に秀でている生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	196人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	84人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 800点 ・ 国語, 数学, 英語 ……得点を2.0倍にする ・ 社会, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 1070点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する84人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求 め る 生 徒 像

本校は「自律・和敬」を校訓とし、創立当初から制服を定めず、生徒たちの主体性を尊重しながら、一方で節度ある高校生活を模索してきました。その40数年の歴史は、知性と気品を備えた自由で伸びやかな校風を創り上げ、生徒たちはその中で互いに切磋琢磨しながら、学習活動をはじめとした諸活動に熱心に取り組んでいます。

そのような校風を踏まえ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 大学への進学意識が明確で、将来について深く考え、自己を高め社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 2 学習活動をはじめ、特別活動やスポーツ・文化活動に対して協調性をもって主体的に取り組む意欲をもつ生徒
- 3 学習成績が優秀で、特に探究活動に高い意欲をもつ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			理数科	なし
共 通 選 抜	112人 (募集定員の70%)			
学力検査:調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜	48人 (募集定員の30%)			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 社会, 数学, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は「自律・和敬」を校訓とし、創立当初から制服を定めず、生徒たちの主体性を尊重しながら、一方で節度ある高校生活を模索してきました。その40数年の歴史は、知性と気品を備えた自由で伸びやかな校風を創り上げ、生徒たちはその中で互いに切磋琢磨しながら、学習活動をはじめとした諸活動に熱心に取り組んでいます。

そのような校風を踏まえ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 大学への進学意識が明確で、将来について深く考え、自己を高め社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 2 学習活動をはじめ、特別活動やスポーツ・文化活動に対して協調性をもって主体的に取り組む意欲をもつ生徒
- 3 学習成績が優秀で、特に探究活動に高い意欲をもつ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 社会, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・ 国語, 社会, 英語……………得点を1.0倍にする ・ 数学, 理科……………得点を2.0倍にする 合計 925点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第1志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県仙台南高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、社会のさまざまな場面で活躍するとともに、積極的にリーダーシップを発揮して社会に貢献できる、知・徳・体のバランスの取れた人間の育成に努めています。また、4年制大学への進学を想定した学習活動を進めるとともに、「英知、調和、自律」の校訓のもと、文武両道を目指し、自己の総合力を高めようとする生徒の育成に努めています。
そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の学習をおとして、思考力・判断力を磨き、状況の変化に柔軟に対応できる高い知性を身に付けようと努力する生徒
- 2 豊かな情操と寛容性を備え、知・徳・体のバランスの取れた人間としての成長を目指し切磋琢磨することのできる生徒
- 3 自らの将来について具体的な目標をもち、その実現のために学習や部活動、特別活動等に主体的・意欲的に取り組む意志のある生徒
- 4 自ら課題を発見し、その解決のために、他者と協働しながら継続的に探求しようとする生徒
- 5 地域に対する感謝の気持ちをもつとともに、積極的に地域・社会に貢献しようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜		224人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書		6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>				
特色選抜		56人（募集定員の20%）		
<p>I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする。 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする。 合計635点</p> <p>II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 575点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒が自分の目標を達成しようと努力することのできる学校です。具体的には、基本的な生活習慣の定着や家庭学習の習慣化の育成など、生徒諸君が積極的に特別活動へ参加できるように努めます。
本校では、学習活動や部活動で牽引力を発揮するような、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 学校行事に積極的に参加する生徒
- 3 高い学力を有し、自ら学ぶ意欲をもつ生徒
- 4 特別活動において優れた能力や顕著な実績をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜		224人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書		6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>				
特色選抜		56人（募集定員の20%）		
<p>I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 695点</p> <p>II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力 (3) 判断力</p>

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人の育成を目指しています。

また、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方を身に付け、多様な価値観を理解して他者とコミュニケーションを取り、協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 2 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 3 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 4 5教科の学習成績が優良で、特に国語・数学・英語の学習成績が優秀である生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		英語科	なし
共通選抜		120人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		120人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・ 国語、数学、英語……得点を1.5倍にする ・ 社会、理科……得点を1.25倍にする 合計 895点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する120人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校では、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人の育成を目指しています。

また、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方を身に付け、多様な価値観を理解して他者とコミュニケーションを取り、協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 英語の基礎的能力が身に付いており、コミュニケーション能力を高め、グローバルマインドをもって様々な場面で社会に貢献する意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 3 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5 5教科の学習成績が優良で、特に英語の学習成績が優秀である生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・ 英語……得点を2.0倍にする ・ 国語、数学、社会、理科……得点を1.25倍にする 合計 895点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース		普通科	なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(225点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電子機械科，電気科，情報技術科， 化学工業科，インテリア科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	電子機械科，電気科，情報技術科， 化学工業科，インテリア科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校電子機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電子機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 情報技術科, 化学工業科, インテリア科		なし
共 通 選 抜	28人 (募集定員の70%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 情報技術科, 化学工業科, インテリア科		なし
共 通 選 抜	28人 (募集定員の70%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校電気科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気機器製造業、電気事業・電気工事及びその他電気関係の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電気科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校情報技術科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 コンピュータシステムの設計・開発やコンピュータを利用する分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて情報技術科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 化学工業科，インテリア科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 化学工業科，インテリア科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学工業科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校化学工業科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学工業、環境及びこれらに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて化学工業科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 情報技術科，インテリア科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 情報技術科，インテリア科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。			

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	インテリア科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業教育での専門の知識・技術を身に付け、豊かな人間性と創造性を備えた心身共に健やかな新しい時代を担う工業技術者の育成を目指しています。

本校インテリア科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 デザイン技術・インテリア施工、建築設計等の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せてインテリア科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 情報技術科，化学工業科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子機械科，電気科， 情報技術科，化学工業科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員 (予定)	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的にに関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校建築科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電気科，土木科		なし
共通選抜		18人（募集定員の60%）	
学力検査：調査書		6：4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	70人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的にに関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校機械科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科, 電気科, 土木科		なし
共通選抜		42人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書		6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		28人 (募集定員の40%)	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 292.5点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする <p>2 学力検査 250点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 542.5点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 75点</p> <p style="text-align: center;">合計 600点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>		<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容</p> <p>(1) 志望理由 (2) 進路希望</p> <p>(3) 入学後の学習や部活動</p> <p>4 観点</p> <p>(1) 態度 25点</p> <p>(2) 表現力 25点</p> <p>(3) 興味・関心・意欲 25点</p>

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	70人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的にに関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校電気科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		建築科、機械科、土木科	なし
共通選抜		42人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		28人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木科	募集定員 (予定)	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的にに関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校土木科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科，機械科，電気科		なし
共通選抜		18人（募集定員の60%）	
学力検査：調査書		6：4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		12人（募集定員の40%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 292.5点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を3.0倍にする</p> <p>2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.5倍にする 合計 542.5点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点)</p> <p>3 面接 75点 合計 600点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動</p> <p>4 観点</p> <p>(1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点</p>

学校名	宮城県仙台第二高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	320人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物、そして、自ら主体的に行動して社会に貢献し、世界をリードできる人物を育成するために、日々の教育活動を行っています。

そこで、本校で自らの可能性を高めようとする意欲にあふれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学時代に、学業において極めて優秀な成績を収め、確かな目標をもち上級学校へ進学することを希望する生徒
- 2 中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒
- 3 社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	288人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	32人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	225人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自己尊重の精神および知的態度)」を建学の精神に、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲をもつことを教育目標としています。

その実現のために、本校生としての自覚と誇りを有し、心身ともに逞しく粘り強く、自己管理のもと規律ある生活を送り、自学自習の習慣を確立することによって、主体性・多様性、広範な知識、科学的・論理的な思考力・判断力、豊かな表現力を身に付けた生徒の育成を目指します。

普通科では特に、海外を含む多様な文化的背景をもつさまざまな人々と、積極的にコミュニケーションを取り、協働して課題を発見・解決するために必要な力を、さまざまな角度から育成することを目指しています。また、「リベラルアーツ」と言われる幅広い教養を身に付ける中で、将来の専門的な学問、仕事のための基盤となる力、必要な資質・態度の育成を目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 社会的問題や哲学的課題などを、広い視野をもって捉え、総合的な判断ができる生徒
- 4 論理性の高い自己の意見をもちつつ、多様な人々と協調し、問題発見・解決に向う生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜	192人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 750点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.5倍にする 合計 945点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自己尊重の精神および知的態度)」を建学の精神に、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲を強くもつことを教育目標としています。

その実現のために、本校生としての自覚と誇りを有し、心身ともに逞しく粘り強く、自己管理のもと規律ある生活を送り、自学自習の習慣を確立することによって、主体性・多様性、広範な知識、科学的・論理的な思考力・判断力、豊かな表現力を身に付けた生徒の育成を目指します。

理数科では特に、科学的な課題を発見・解決し、共有・発信するために必要な力を、課題発見に重点を置きながら、さまざまな角度から育成することを目指しています。また、世界やさまざまな地域が抱える容易に解の得られない諸課題の解決に主体的に取り組み、海外を含めた多様な人々と協働して、共に新しい価値を創造していくために必要な資質・態度の育成を目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 数学、理科の分野について、高い関心と適性をもち、強い探究意欲を有する生徒
- 4 課題解決のために、粘り強く対象に取り組む生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜		64人(募集定員の80%)	
学力検査:調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		16人(募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 850点 ・ 国語, 社会, 英語……………得点を1.5倍にする ・ 数学, 理科……………得点を2.0倍にする 合計 1045点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	200人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、長い歴史と伝統を誇り、文化に対する広く深い理解力、健全な批判力、困難を自ら克服していく力を身に付け、多くの分野で中核・リーダーとして活躍し、社会の発展に寄与し得る人材を輩出してきました。
「自主自律」の校風のもと、勉学と人格の陶冶に努め、諸外国の方々との交流を通して国際的に通用する高い識見を有する生徒の育成に力を入れていきます。

勉学、部活動等、あらゆることに関心をもち、かつ自発的に行動できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の「自主自律」の校風を理解し、自ら判断する力を持ち、積極的に高校生活を送り得る生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学習活動及び特別活動に意欲的に取り組み、入学後も継続してリーダーシップを発揮できる生徒
- 3 4年制大学への進学等、将来について明確な目標をもち、その実現のために入学後も学習活動に取り組む生徒
- 4 中学校までの学習に真剣に取り組む、あらゆる学問に興味をもち、様々な事象と学んだことを結び付けて考えることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	理数科	なし	なし
共通選抜	180人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	20人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
共通選抜	180人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、長い歴史と伝統を誇り、文化に対する広く深い理解力、健全な批判力、困難を自ら克服していく力を身に付け、多くの分野で中核・リーダーとして活躍し、社会の発展に寄与し得る人材を輩出してきました。
「自主自律」の校風のもと、勉学と人格の陶冶に努め、諸外国の方々との交流を通して国際的に通用する高い識見を有する生徒の育成に力を入れています。

勉学、部活動等、あらゆることに関心をもち、かつ自発的に行動できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の「自主自律」の校風を理解し、自ら判断する力をもち、積極的に高校生活を送り得る生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学習活動及び特別活動に意欲的に取り組み、入学後も継続してリーダーシップを発揮できる生徒
- 3 自然科学に対して強い興味・関心を有しており、医歯薬系、理工農系学部の4年制大学への進学等、将来について明確な目標をもち、その実現のために入学後も学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 4 中学校までの学習に真剣に取り組む、特に数学及び理科における学力をしっかりと身に付け、様々な事象と学んだことを自然科学の視点で結び付け、論理的に考えることのできる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	72人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜	8人（募集定員の10%）		
<p>I 配点 1 調査書 240点 ・ 国語、社会………全学年の評定を1.0倍にする ・ 数学、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 合計 740点</p> <p>II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	72人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県宮城広瀬高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「がんばりを認め、伸ばしていく学校」をキャッチフレーズとし、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする教育環境を整えています。

次の1と2のどちらにも当てはまり、かつ3～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、入学後も高い志をもち、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、確かな学力を身に付けるために努力できる生徒
- 3 スポーツ活動や文化活動で優れた成績を取め、入学後も活動を継続する意志のある生徒
- 4 生徒会活動や学級活動、学校行事で活躍するなど、優れたリーダー性を有する生徒
- 5 校内外において継続的に奉仕的活動に取り組む意志のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	168人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 各組20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自己アピール (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	112人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 210点 ・ 国語, 数学, 英語・・・全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………1, 2年の評定を1.0倍にし, 3年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 40点 合計 500点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する112人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 80点 合計 605点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 40点 (2) 表現力 40点

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、生徒たちが様々なことに取り組む「積極挑戦」を奨励しています。本校でいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ね、自らの高い志で成長する力を身に付けて、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」の育成を目指しています。そこで本校の普通科では、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、生徒会活動・部活動・ボランティア活動において積極的に活動する生徒
- 2 多様化する社会の変化に対応できる生きる力と創造力を伸ばし、将来は積極的に社会に貢献しようとする強い意志をもって、意欲的に高校生活を送ろうとする生徒
- 3 本校普通科を志望する強い意志をもち、入学後も上級学校へ進学するという明確な目標をもって積極的に学習活動に取り組む生徒
- 4 基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で優れた能力や顕著な実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜		216人（募集定員の90%）	
学力検査：調査書		7 : 3	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		24人（募集定員の10%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 650点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会, 理科 …… 得点を1.0倍にする ・ 国語, 数学, 英語 …… 得点を1.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 845点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 75点</p> <p style="text-align: center;">合計 600点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 中学校での活動状況 (2) 将来の進路志望 (3) その他 <p>4 観点</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 意欲 25点 (2) 態度 25点 (3) 表現力等 25点

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員 (予定)	40人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校では、生徒たちが様々なことに取り組む「積極挑戦」を奨励しています。本校でいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ね、自らの高い志で成長する力を身に付けて、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」の育成を目指しています。そこで本校の英語科では、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、生徒会活動・部活動・ボランティア活動において積極的に活動する生徒
- 2 多様化する社会の変化に対応できる生きる力と創造力を伸ばし、将来は積極的に社会に貢献しようとする強い意志をもって、意欲的に高校生活を送ろうとする生徒
- 3 英語に強い関心があり、本校英語科を志望する強い意志をもち、入学後も語学力を生かして上級学校へ進学するという明確な目標をもって積極的に学習活動に取り組む生徒
- 4 基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀である生徒
- 5 英語に関して優れた能力や顕著な実績があり、入学後もその力を積極的に伸ばそうとする意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	面接
共通選抜	32人（募集定員の80%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機等(日本語) (2) 口頭試問(英語) 4 観点 (1) 意欲・態度 30点 (2) 表現力(英語)等 70点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	8人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・社会、理科……得点を1.0倍にする ・国語、数学、英語……得点を1.5倍にする 3 面接 100点 合計 945点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県泉松陵高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、進学を目指しながら、部活動も活発に行い、さらに、ボランティア活動にも率先して取り組む、地域に根ざした学校です。授業は、生徒に学ぶ意欲と活力をもたせ、基礎・基本の定着を図りながらも、応用力まで身に付けさせることに重点を置いています。

課外活動では、部活動や生徒会活動、学校行事等への積極的な参加を促し、豊かな人間性と社会性・協調性を育ませ、主体性を身に付けた生徒の育成に努めています。

以上から、勉学、部活動、生徒会活動等に関わり、自主的・自律的・意欲的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、目的意識の高い生徒
- 2 学習活動に意欲的に取り組み、学習習慣が身に付いている生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、主体性・協調性・誠実性に富み、礼節をわきまえた生徒
- 4 自己の将来について明確な目標をもち、その実現に向け、継続的に根気強く努力できる生徒
- 5 部活動・生徒会活動、ボランティア活動に率先して取り組み、入学後も継続して意欲的に活動する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	180人（募集定員の75%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	60人（募集定員の25%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	180人（募集定員の75%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県泉館山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」「敬愛」「貢献」のもと、文武両道の精神を尊重し、豊かな情操と道徳性ならびに国際的視野を備えた、心身ともに健康で実践力に富む生徒の育成に努めています。

そこで、学習活動、部活動、特別活動等に主体的に関わり、自己の夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、4年制大学等への進学を目指して学習活動に意欲的に取り組むことができる生徒
- 2 本校の一員として自他の人格を尊重し、相互に信頼し、良好な人間関係づくりができる生徒
- 3 学習活動、部活動、特別活動等にバランス良く注力し、主体的に活動する意欲のある生徒
- 4 中学校生活において、学習活動以外にも部活動・特別活動等で優れた能力や顕著な実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	252人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	28人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	252人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。

特に普通科は、多様な選択科目を有するカリキュラムや少人数教育の実践、自主的ボランティアによる自治活動を通して、自己の興味や適性を見極め、他者と共生する柔軟な発想と何事も自ら考えて行動する主体性を身に付け、自己実現を果たすことができる人材の育成に取り組んでいます。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校普通科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 現代社会の諸課題に対して興味・関心をもち、柔軟な発想と他者との対話によって共同して課題を解決しようとする意欲を有する生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考慮して他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	総合学科		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		48人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 232.5点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 750点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 982.5点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	総合学科		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	美術科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。特に美術科は、豊富な体験学習や美術作品の鑑賞、そして創作活動を通して表現と鑑賞の能力を磨き、他者を思いやる想像力や知識を求める意欲、生涯にわたり芸術を愛好する感性豊かな心を育み、自然と調和し社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、学業と創作活動の両立に努めることができる生徒
- 2 本校美術科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 創作活動に粘り強く取り組むことができ、絵画・彫刻・工芸・デザイン等に優れた創造的能力を有する生徒
- 4 現代社会の様々な課題に対して興味・関心を持ち、その本質を追究しようとする好奇心と、発想や構想力で課題を解決しようとする意欲を有する生徒
- 5 他者との対話や芸術的体験を通して多様な価値観を見出し、新しい視点を得ようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		総合学科	実技
共通選抜		16人（募集定員の40%）	I 実技 1 形態 鉛筆デッサン及び水彩画 2 時間 (1) 鉛筆デッサン90分 (2) 水彩画180分 3 内容 (1) 鉛筆デッサン (2) 水彩画 4 観点 (1) 造形的な要素 100点 (2) 制作態度 50点 ※実技については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
	特色選抜	24人（募集定員の60%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 実技 150点 合計 845点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 実技 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 鉛筆デッサン 2 時間 50分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1) 造形的な要素 35点 (2) 制作態度 15点

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	80人
-----	------------	----	-----	---------------	------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、主体的に課題を発見し、解決する能力を身に付け、自らの意思で高い目標を掲げて努力する生徒の育成に努めています。そして、自己を律し、互いの個性を尊重する態度を備えた、福祉の向上に貢献できる人材の育成を目指しています。特に総合学科は、自らの興味・関心を生かした多様な学びを実現する幅広い科目選択や探究活動、自主的ボランティアによる自治活動を通して視野の拡大を図り、課題を多角的に捉え、深い洞察力と主体性を身に付け、自己実現を果たすことができる人材の育成に取り組んでいます。そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校総合学科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 現代社会の諸課題に対して興味・関心をもち、その本質に迫ろうとする探究心と、他者との対話を通じて多角的な視点を獲得し、課題解決の方策を構想しようとする意欲を有する生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考えて他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	56人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人 (募集定員の30%)		
<p>I 配点 1 調査書 251.25点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.75倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 875点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.75倍にする 合計 1126.25点</p> <p>II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	56人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<p>I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 495点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	仙台市立仙台高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「自主自立」の教育理念のもと、社会の一員としての自覚をもち、的確な判断力と課題を解決する能力を備えた自立できる人間を育てています。勉学はもとより、キャリア教育や部活動などの諸活動に積極的に取り組むことで、自他を尊重し、自ら考え、行動する生徒の育成に努めており、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 仙台高等学校の一員としての自覚をもち、自他を尊重した責任ある言動をとる生徒
- 2 自分の特長・特性の理解を深めながら進路を設定し、進学などの進路目標に向かって挑戦する生徒
- 3 中学校において勉学に意欲的に取り組み、高校では授業への積極的な参加を通し、学習の伸長が期待できる生徒
- 4 中学校において部活動などの自主的な諸活動に積極的に参加し、高校入学後も意欲的に活動することが期待できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	224人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	56人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 220点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……1、2年の評定を1.0倍にし、3年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 720点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	225人（募集定員の80.4%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語（各教科100点満点） 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	仙台市立仙台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員 (予定)	320人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」、「友愛」、「創造」をもとに豊かな人間性のある生徒の育成を目指しています。保護者、地域社会から信頼される商業高校として、人との繋がりを大切にしています。また、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。
 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図りながら、商業高校生として必要な専門性やコミュニケーション能力を身につけさせるとともに、部活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促すことにより、社会で活躍できる人材の育成に努めています。次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、学習活動及び部活動ともに意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学習成績及び人物ともに優れ、活力ある生徒
- 3 商業に関して強い関心を持ち、高度の資格取得を目指す生徒
- 4 部活動・校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で継続して活動する意志のある生徒
- 5 自分の将来に夢を持ち、その達成のために日々、努力できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	256人（募集定員の80%）			I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 10点 (2) 表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	64人（募集定員の20%）			
I 配点 1 調査書 97.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を0.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する64人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 595点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。2つのキャンパスに1,160名が学ぶ県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。
 本校普通科は、基礎基本の学びを重視し、幅広い進路希望の実現を可能にする学力を養います。将来、社会や地域の発展に貢献できる人材を育てることを目標としています。
 そのため、自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いており、本校入学後も明確な進路目標をもって学業に励む意志のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動に意欲的かつ主体的に取り組む生徒
- 3 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- 4 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	なし
共通選抜		252人（募集定員の90%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		28人（募集定員の10%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭………全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>		なし

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	ビジネス科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。2つのキャンパスに1,160名が学ぶ県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。

本校ビジネス科は、商業という専門分野において基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る一方、実践的・体験的学習をとおして課題を探索し解決する力、仲間と意見を出し合い協調する力を養い、社会が抱える課題に立ち向かうことのできる実践力を育成します。

よって、将来の地域産業を担う人材の育成という観点から、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 明確な目標をもって学校生活に臨むことのできる生徒
- 3 進路実現に向けた継続的努力を惜しまない生徒
- 4 校内外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
共通選抜	72人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。</p> <p>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜	8人（募集定員の10%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第1志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
共通選抜	72人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。</p> <p>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜	8人（募集定員の10%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求 め る 生 徒 像

多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。そこで、普通科では次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好で、その成果が優秀である生徒
- 3 自己の進路実現のために学習に真剣に取り組む、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	災害科学科		なし
共 通 選 抜	144人 (募集定員の60%)		
学力検査:調査書	6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特 色 選 抜	96人 (募集定員の40%)		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 3段階評価(A～C)</p> <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機, 中学校での活動状況など 4 観点 態度, 表現力等

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	災害科学科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。
特に災害科学科では、課題研究や校外研修等を通して防災・減災・環境等に関する学びを深め、「命とくらしを守る」未来の創造者の育成を目指しています。
そこで、災害科学科では次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好かつ成果が優秀であり、特に数学・理科の成績に秀でている生徒
- 3 本学科への志望動機が明確であり、入学後も上級学校への進学を視野に入れつつ、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動等においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	面接
共通選抜		24人（募集定員の60%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 志望動機の明確さ (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 600点 ・ 国語, 社会, 英語…得点を1.0倍にする ・ 数学, 理科……得点を1.5倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集の内容に加えて中学校での活動状況等も聞く 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自律の精神をもち、勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりの友愛の精神に満ち、自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する学校です。また家庭との連携を大切にし、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。基本的な生活習慣が身に付いた、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲、能力、適性を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る意思がある生徒
- 3 上級学校へ進学を希望し、進路実現に向かって継続的に努力し、進路活動に積極的に取り組む意欲のある生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も本校の部活動に3年間所属し、継続して活動する意欲のある生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動できる意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		観光科	面接
共通選抜	60人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での部活希望 (4) 将来の進路志望 (5) 自分について (6) 面接態度 4 観点 (1) 目的意識・表現力 60点 (2) 意欲・態度等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	60人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	観光科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自律の精神をもち、勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりの友愛の精神に満ち、自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する学校です。また家庭との連携を大切に、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。基本的な生活習慣が身に付いた、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲、能力、適性を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る意思がある生徒
- 3 観光・サービスに強い関心を抱き、将来地域社会の担い手として貢献しようとする意思のある生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も本校の部活動に3年間所属し、継続して活動する意欲のある生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動できる意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		面接
共通選抜	40人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での部活希望 (4) 将来の進路志望 (5) 自分について (6) 面接態度 4 観点 (1) 目的意識・表現力 60点 (2) 意欲・態度等 40点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 97.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を0.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、高い志「鴻志の精神」をもち、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた、人間の育成を目指しています。

部活動が非常に盛んである本校では、文武両道の理念の下、入学後も学習や部活動に積極的に取り組むことができる、次の1と2のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優良であり、部活動または校外でのスポーツ活動・文化的活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 2 学習成績が優秀であり、自ら課題を発見し、解決していこうとする意欲をもった生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共通選抜			140人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書			6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>				
特色選抜			60人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 				

第二次募集（選抜方法等）

				面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>				なし

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	スポーツ科学科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志「鴻志の精神」をもち、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた、人間の育成を目指しています。

スポーツ科学科では、体育・スポーツの分野に強い関心があり、入学後は学習に励みながら、運動部の中核として3年間同一の運動部で積極的に活動することができる、次の1と2のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 部活動または校外でのスポーツ活動で極めて優れた能力や実績があり、入学後も積極的に文武両道を実践していこうとする意欲をもった生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、部活動または校外でのスポーツ活動で優れた能力や実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	実技
共通選抜	8人（募集定員の10%）		I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 90分程度 3 内容 (1) 基礎運動能力検査 (2) 専門的技能検査 4 観点 技能・体力、関心・意欲・態度を総合的に評価する。 ※実技については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	72人（募集定員の90%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 実技 250点 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 実技 250点 合計 745点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 60分程度 3 内容 専門的技能検査 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する高等学校として、3年間のキャリア教育をとおして、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格育成を目指しています。
将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 「開拓」の気概をもって、普通科の学習活動をおとして、幅広い知識・技能や判断力を身に付けるために、主体的に取り組み努力する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 「公正」・「友愛」の校訓に共感し、自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションを取ることができる生徒
- 4 「開拓」の気概をもって、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 何事にも真剣に取り組み、日々の授業を大切にしたい生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子工学科，環境技術科		なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を0.75倍にする 合計 645点 II 選抜方法 ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する高等学校として、3年間のキャリア教育をとおして、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格育成を目指しています。
将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系の分野に興味関心をもち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 「公正」・「友愛」の校訓に共感し、自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションを取ることができる生徒
- 4 「開拓」の気概をもって、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績のある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	普通科，電子工学科，環境技術科		なし
共通選抜		56人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		24人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 243.75点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.5倍にする <p>2 学力検査 250点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 493.75点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 50点</p> <p style="text-align: center;">合計 545点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>		<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 15分程度</p> <p>3 内容</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 <p>4 観点</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子工学科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する高等学校として、3年間のキャリア教育をとおして、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格育成を目指しています。
将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・電気・情報系の分野に興味関心をもち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 「公正」・「友愛」の校訓に共感し、自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションを取ることができる生徒
- 4 「開拓」の気概をもって、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績のある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科，機械科，環境技術科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 243.75点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.5倍にする </p> <p>2 学力検査 250点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする </p> <p style="text-align: center;">合計 493.75点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする </p> <p>2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) </p> <p>3 面接 50点 合計 545点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 15分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他</p> <p>4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点</p>

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	環境技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する高等学校として、3年間のキャリア教育をとおして、勤労を重んずる自主的な実践力と誠実に責任を果たす態度を養い、健康で健全な判断力と社会性を兼ね備えた情緒豊かな人格育成を目指しています。
将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 建設系の土木分野と、環境の分野に興味関心をもち、高校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 「公正」・「友愛」の校訓に共感し、自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションを取ることができる生徒
- 4 「開拓」の気概をもって、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組み努力する生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績のある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	普通科，機械科，電子工学科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書		6：4	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 243.75点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.5倍にする <p>2 学力検査 250点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 493.75点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p>3 面接 50点</p> <p style="text-align: center;">合計 545点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 15分程度</p> <p>3 内容</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 <p>4 観点</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県富谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	280人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、進取の精神に富み、国際的な視野に立って広く社会の発展と文化の創造に貢献する、個性豊かな人間を育成することを目標としています。また、本校はユネスコスクールに加盟し、その基本分野である「国際交流・異文化理解」、「平和・人権」、「地球環境」のそれぞれについて学ぶ機会を設けることで、幅広い分野・視野から世界や地域の問題を考察し、さらに自己の将来を考えることができる生徒を育成しています。さらに、富谷市にある唯一の高校として、地域との結び付きを大切にし、部活動やボランティア活動など様々な交流や貢献を行っている、地域社会に開かれた学校です。

そこで、本校に入学後は主体的に学び、さらに大学等に進学して学識を深めて、持続可能な社会の実現に貢献しようという意欲をもつ、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と協働的に活動することができる生徒
- 3 向上心をもって勉学に励み、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 さまざまな物事への知的好奇心に満ち、自らすすんで学ぼうとする意欲をもつ生徒
- 5 ボランティア活動や地域交流に関心を持ち、地域社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 6 部活動や校内・校外の活動等において優れた能力を発揮し、顕著な実績をあげ、本校入学後も継続して活動する意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	252人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	28人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	なし
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「質実剛健、学問尊重、自主自律」を校訓とし、次世代のリーダーとなる人材を育成するため、「高い志のもと、文武両道に努め、主体的に自己実現を目指す」というスクールアイデンティティを掲げています。

勉強にも部活動にも全力で取り組み、グローバルな視点から主体的に学び、物事を深く考える力を育むことで、3年間で人間的に大きく成長し希望進路が実現できることを目指し指導しています。

そのため、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、将来の夢の実現に向けて、意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 基本的生活習慣を身に付け、積極的に他者とのコミュニケーションを図り、互いに高め合う意欲のある生徒
- 3 校内活動(生徒会活動、委員会活動、学校行事等)や校外活動(社会活動、ボランティア活動、留学等)などの多くの経験をとおして、広い視野と主体性をもっている生徒
- 4 校内外の活動で、リーダーシップを発揮して活動した実績をもち、今後も活躍が期待できる生徒
- 5 文化的・体育的活動等で顕著な成績を残し、入学後も継続して活躍が期待できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	192人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	48人 (募集定員の20%)		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・……全学年の評定を1.0倍にする</p> <p>2 学力検査 800点 ・ 国語、数学、英語……得点を2.0倍にする ・ 社会、理科……得点を1.0倍にする 合計 935点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第二次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
I 配点			なし
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする			
2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点			
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県古川黎明高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、「想像力の育成」、「自主・自立の精神の育成」、「共生の心の涵養」の3つを教育目標に掲げ、「確かな知性、旺盛な自立心、広い共生の心をもって、自己の使命を見出し、国際社会に貢献する人材」の育成を目指しています。学習はもとより、部活動、学校行事などにも、自主的に全力で取り組むことができる学校です。

本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めています。

- 1 将来、社会に貢献するという明確な意志をもち、進路を見すえて学習に取り組む生徒
- 2 学習、部活動、行事等において、目標に向かって努力を惜しまない生徒
- 3 豊かな学校生活を送るために仲間とともに協力しあう生徒
- 4 地球に生きる一員として、互いを知って共に生きようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	108人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	27人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する27人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	なし

※募集定員(予定)には併設型中学校(古川黎明中学校)からの入学予定者105名を含む

学校名	宮城県岩出山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「志」(自ら努力する姿勢が自信を生み出す)・「和」(思いやりの気持ちをもつこと)・「道」(人としてあるべき道を自分らしく歩くこと)を体現する生徒の育成を目指しています。また、基礎学力の定着や部活動への意欲的な取り組みを図るとともに、地域協働などの学習活動を推進し、社会で幅広く活躍できる生徒の育成に努めています。

入学後も目的意識をもって学校生活を送り、授業・部活動・行事等に主体的に取り組む、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する意志が強く、入学後も進路実現にむけて努力する生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、日々の授業を大切に、積極的に取り組む生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、目的意識をもって学校生活を送る生徒
- 4 本校入学後も部活動、生徒会、ボランティア活動などの文化的・体育的活動に主体的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記の3及び4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜		84人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書		4 : 6		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>				
特色選抜		36人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科75点満点) <p>3 面接 50点</p> <p style="text-align: center;">合計 500点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 中学校での活動状況等</p> <p>4 観点</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 態度 10点 (2) 表現力 40点

学校名	宮城県中新田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「自然・仲間・労働」を愛し、「地域社会の発展に貢献しうる実践力をもった人間」の育成を目指しています。そのためには、学習・部活動・学校行事・地域貢献活動に取り組む意欲のあるバランスのとれた、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習意欲があり、明確な目的意識をもって本校に入学を強く望んでいる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会的なきまりを守り、他を思いやる心もち、周囲と協働しながら課題解決に向けて努力する生徒
- 3 中学校において、「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」「部活動」のいずれかで積極的に活動した実績をもち、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共 通 選 抜	72人 (募集定員の60%)		
学力検査:調査書	6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特 色 選 抜	48人 (募集定員の40%)		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 75点</p> <p style="text-align: center;">合計 600点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 「求める生徒像」について</p> <p>4 観点</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)意欲 35点 (2)表現力 20点 (3)判断力 20点

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、「社会人としてしっかりと生きていける力を付ける教育」を目指します。さらに、「それぞれが抱える課題を乗り越え、何事にも明るく前向きに努力する生徒」を目指す生徒像を掲げ、地域社会に貢献できる人材の育成に努めています。そこで、これらの実現のために次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確であり、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	面接
共 通 選 抜	28人 (募集定員の70%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動の状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 30点 ※面接については2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 45点 合計 570点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 意欲 15点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 15点

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、「社会人としてしっかりと生きていける力を付ける教育」を目指します。さらに、「それぞれが抱える課題を乗り越え、何事にも明るく前向きに努力する生徒」を目指す生徒像を掲げ、地域社会に貢献できる人材の育成に努めています。家政科では「被服」「保育」「調理」の3つのコースに分かれ、高度な専門性を有した教育を行っています。そこで、これらの実現のために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確であり、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		面接
共通選抜	24人 (募集定員の60%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動の状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 30点 ※面接については2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	16人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 45点 合計 570点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 意欲 15点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 15点

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。そこで、農業科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 動植物の飼育・栽培、農業経営などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科, 生活技術科			面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）		
学力検査: 調査書		5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>				
特色選抜		20人（募集定員の50%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする</p> <p>3 面接 75点 合計 770点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>				
				<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点</p> <p>※面接については、2日目に実施する。</p>

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</p> <p>3 面接 75点 合計 600点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ</p>

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。そこで、農業機械科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業機械、自動車整備、機械工作などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 生活技術科		面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。そこで、生活技術科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業や食物、被服、保育などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科、農業機械科			面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）		
学力検査：調査書		5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜		20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点 <small>※面接については、2日目に実施する。</small>

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木情報科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 土木に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科，電気電子科，機械科，化学技術科	なし	なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	なし
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。</p>			

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 建築に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科，電気電子科，機械科，化学技術科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	土木情報科，電気電子科，機械科，化学技術科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。</p>			

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気電子科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 電気電子に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 機械科, 化学技術科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 機械科, 化学技術科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 機械に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 化学技術科		なし
共通選抜	52人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	28人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 化学技術科		なし
共通選抜	52人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 化学に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 機械科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする <p style="text-align: center;">合計 765点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 機械科		なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県鹿島台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員 (予定)	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、商業高校として商業に関する基礎的な知識や技能を習得させるとともに、ビジネスに対する望ましい心構えや態度を身に付けさせ、社会生活に必要なモラルや倫理観・勤労観を涵養し、将来の社会において活躍できる人材の育成を目指しています。そのために、ビジネス教育の充実や積極的な地域連携を図りながら、人とのつながりの大切さや他者を思いやる心を育むとともに、3年間を見通した系統的なキャリア教育を実践し進路意識の高揚を図っています。また、学校行事と部活動を活発化させ生徒が充実感を味わえる学校づくりに努めています。

ついては、上記の方針を理解し自ら意欲的に学習や様々な活動に積極的に取り組む次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学ぶ意欲をもち、入学後は普通教科のみならず商業に関する専門的な知識や技能の習得及び各種資格取得に積極的に挑戦しようとする生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学習においては基礎的な内容の理解に努めるとともに、さらに進んだ学習にも意欲をもって取り組もうとする生徒
- 3 部活動やボランティア活動に興味・関心があり、入学後においても意欲的に取り組もうとする生徒
- 4 進路実現に向けて努力を惜しまず何事にも真剣に取り組む、将来、社会に貢献しようとする意欲ある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		面接
共通選抜	60人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 30分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自分自身について (3) 中学校での活動状況 (4) 高校で取り組みたいこと (5) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 表現力等 70点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	60人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 870点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 670点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県涌谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「質実・勤敏」「謙譲・優雅」「自律・協同」を校訓とし、「自己実現のために自分には厳しく、社会貢献のために他人には優しく」を生徒の育成目標としている学校です。そのため、将来の進路を決定する際に、社会の発展に貢献できるような視点をもつことを指導していきます。学習活動や特別活動に意欲的に取り組む生徒で、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に学習に取り組み、進路希望実現に向けて継続的に努力する生徒
- 2 生徒会活動等の特別活動において、リーダーシップを発揮して中心的な役割を果たし、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒
- 3 部活動において熱心に活動し、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒
- 4 ボランティア活動、ジュニアリーダーの活動等、文化的・社会的活動に積極的に取り組み、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒

特に、特色選抜においては、上記2～4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	112人（募集定員の70%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 自己アピール (2) 中学校での活動状況 (3) 入学後の抱負 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 5点 (2) 意欲等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	48人（募集定員の30%）			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 3 面接 45点 合計 740点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 社会, 理科, 音楽, 保健体育, 美術, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業科学コース)	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や農業クラブ活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的な生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業後継者又は将来農業に関する職業に就くことを希望し、就業に向けた計画をもち、基礎的学力を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 ボランティアや部活動など、校内外での活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業技術科(農業土木コース), 総合学科		面接
共通選抜		24人 (募集定員の60%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 75点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 90点 合計 785点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業土木コース)	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や農業クラブ活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的な生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来農業土木の分野に従事しようとする意欲と、ものづくりに対する興味・関心をもち、基礎的学力を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 部活動、校外での活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業技術科(農業科学コース), 総合学科		面接
共通選抜		24人 (募集定員の60%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を誇る学校です。長きにわたり農業・林業教育を中心として有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める有意で広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校生徒はその本分である学業への専心はもとより、部活動や生徒会活動にも熱心に取り組み、多方面で目覚ましい活躍をしています。これらの充実した活動の礎となっているのは、基本的な生活習慣が確立された規律ある高校生活です。

本校での高校生活に目標をもち、夢の実現に向けて自分を磨くことをいとわない、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 2 本校入学後、自己の将来の進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- 3 部活動や特別活動等で優れた能力や顕著な実績があり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	78人（募集定員の65%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 60点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	42人（募集定員の35%）		
I 配点 1 調査書 243.75点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.5倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 80点 合計 573.75点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する42人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科50点満点) 3 面接 75点 合計 450点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、創立87年を迎える、多くの美しい花に囲まれた高校です。地域を花でいっぱいにするフラワーサービスプロジェクトなどのボランティア活動をとおり、美しく豊かな「心」を育てながら、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

普通科では、生徒一人一人の能力や適性に合った教育を展開し、社会人として必要とされる基本的な生活習慣と学力を身に付けることができます。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 基本的な学力を伸ばしたいと考え、あらゆる教科に積極的に取り組もうと「努力」する生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組める生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、創立87年を迎える、多くの美しい花に囲まれた高校です。地域を花でいっぱいにするフラワーサービスプロジェクトなどのボランティア活動をとおり、美しく豊かな「心」を育てながら、基礎学力を伸ばし、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。
産業技術科では、産業社会の農業・工業・商業等についての基本的な知識と技術を習得し、これらの業務に従事する職業人として必要とされる基本的な生活習慣と学力を身に付けることができます。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 農業・工業・商業等を含むあらゆる教科に積極的に取り組もうと「努力」する生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組める生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「文武両道」を校是とし、多くの生徒が勉強と部活動の両立を実践しています。その中で、高い知性と豊かな人間性、何事にも真摯に取り組む高い志をもって社会貢献できる人物を育成しようと努めています。そこで、勉学、部活動、特別活動等に主体的、意欲的に関わろうとする、次の1～4の全てにあてはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について明確な目標をもち、その実現に向けて学校生活に主体的に取り組むことができる生徒
- 2 学校の授業と教科以外の活動(例えば、生徒会活動、委員会活動、部活動、語学、資格、地域活動、ボランティア、研究、発表など)を両立させる意欲のある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 中学校における学習への取り組みが優れている生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜		168人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書		6 : 4		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>				
特色選抜		72人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 270点 <small>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする</small></p> <p>2 学力検査 500点 <small>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする</small> 合計 770点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点 <small>・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする</small> <small>・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする</small></p> <p>2 学力検査 300点 <small>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</small></p> <p>3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点</p> <p>II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他</p> <p>4 観点 (1) 理解力 (2) 表現力等</p>

学校名	宮城県登米高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。自主性・主体性を重んじ、一人一人の個性を伸ばしながら、生き生きとした学校生活となるよう、地域社会と協力しながら学校づくりをしています。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動や部活動等への積極的な参加を促すことにより、調和のとれた生徒の育成に努めています。

また、保護者、地域から信頼され、地域社会を支える人材の育成に努めている学校です。

そこで、学習活動、特別活動そして部活動等に積極的に取り組み、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4及び5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来の夢の実現に向けて、学校生活に積極的・自主的に取り組み、自己を向上させようとする意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、思いやりの心をもつ生徒
- 3 基礎的な学力があり、努力を惜みず、授業を第一に真剣に取り組む生徒
- 4 体育的活動・文化的活動・社会的活動において優れた成績を収め、今後も活躍が期待できる生徒
- 5 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動などでリーダーシップを発揮した実績があり、多方面にわたる活躍が期待できる生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまり、かつ4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	84人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	36人（募集定員の30%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 合計 770点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする</p> <p>2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点)</p> <p>3 面接 75点 合計 600点</p> <p>II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) 将来の進路志望 (3) 中学校での活動状況 (4) その他</p> <p>4 観点 (1) 表現力等 35点 (2) 関心・意欲等 25点 (3) 態度・言葉遣い 15点</p>

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 農業に興味・関心があり、作物、畜産、野菜、草花、加工などの学習を通して身に付けた知識や技能を生かして、農業の発展に貢献しようとする意欲をもち、将来、地域農業の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 機械の分野に興味・関心があり、機械、金属加工、製図、自動制御などの学習を通して身に付けた知識や技能を生かして、工業の発展に貢献しようとする意欲をもち、将来、機械分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 電気の分野に興味・関心があり、電気エネルギーを実践的に活用するための学習を通して身に付けた知識や技能を生かして、工業の発展に貢献しようとする意欲をもち、将来、電気分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 情報・電子技術の分野に興味・関心があり、その学習を通して身に付けた知識や技能を生かして、工業の発展に貢献しようとする意欲を持ち、将来、情報・電子技術の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 商業科, 福祉科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 商業の分野に興味・関心があり、簿記、情報処理、ビジネスの学習を通して身に付けた知識や技能を生かして、商業の発展に貢献しようとする意欲をもち、将来、商業分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 福祉科		面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	福祉科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材(「産業スペシャリスト」)の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」、「専門性の深化」を掲げ、全ての学科において実践的で体験的な教育活動に取り組むとともに、地域から信頼される学校づくりを推進しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において、顕著な実績があり、入学後も粘り強く取り組める生徒
- 3 介護・福祉の分野に興味・関心があり、介護や福祉などの専門的な学習を通して、知識・技術・実践力を身に付け、将来、介護・福祉分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

特に、特色選抜においては、上記の2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 990点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県築館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、「共助・研鑽・進取」を校訓に掲げ、地球社会の形成者として、一人一人が他者への共感をもち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成することを目標とした学校です。
次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学校の学習成績が優秀で、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 将来についての明確な目標をもち、その実現のために学習に努力できる生徒
- 3 部活動や生徒会活動、学校行事等に積極的に取り組んでおり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜		144人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書		5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>				
特色選抜		16人（募集定員の10%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 250点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする <p style="text-align: center;">合計 640点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	なし

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (文系教養コース)	募集定員 (予定)	80人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、建学の精神「尚志育英」にのっとり、3つの目標【①心身の健康②知性の伸長③人格の尊重】の達成に努め、調和のある人間形成を目指しています。

そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			理系教養コース	なし
共通選抜			40人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書			5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>				
特色選抜			40人（募集定員の50%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 292.5点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする <p>2 学力検査 375点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする <p>合計 667.5点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>3 面接 75点</p> <p>合計 600点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 個人面接</p> <p>2 時間 15分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) その他</p> <p>4 観点</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (理系教養コース)	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、建学の精神「尚志育英」にのっとり、3つの目標【①心身の健康②知性の伸長③人格の尊重】の達成に努め、調和のある人間形成を目指しています。

そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			文系教養コース	なし
共 通 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書			5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.75倍にする 合計 667.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点

学校名	宮城県迫桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望の生徒が集まる総合学科の高校です。
「進路希望の達成」「学力保障」「集団の中での自己実現」の3つの教育方針のもと、命あるものを尊び、豊かな人間性と進取の精神を養い、夢のある未来社会を目指し創造的に自己練習に励む、心身ともに健全な生徒の育成を目指しています。
そこで、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来についての明確な目標をもち、その実現に向けて本校の科目選択制度を活かして主体的に学ぶ意志のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会の秩序やマナーを守って学校生活を送る意志のある生徒
- 3 自主的に勉強する意欲をもち、継続して学習する生徒
- 4 何事にも真剣に取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外での文化・スポーツ活動に積極的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	100人（募集定員の50%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	100人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する100人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点		I 面接
1 調査書 450点		1 形態 個人面接
・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を2.0倍にする		2 時間 10分程度
・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする		3 内容
2 学力検査 300点		(1) 志望動機
・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)		(2) 中学校での活動状況
3 面接 3段階評価(A～C)		(3) 将来の希望進路
合計 750点		(4) その他
II 選抜方法		4 観点
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		対応の内容、態度、表現等から総合的に評価する。

学校名	宮城県一迫商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	流通経済科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校では、校訓である「誠実・自律・奉仕」の精神を身に付け、豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成を目指しています。また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎・基本的な知識・技能を確実に習得させ学力の伸長を図るとともに特別活動等への積極的な参加を促すことにより、バランスのとれた生徒の育成に努めています。そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する動機や理由が明確で、目的意識をもって何事にも一生懸命に取り組む生徒
- 2 流通業(販売・サービス)等に関する基礎的な知識や技術を身に付け、本校で学んだことを生かし、就職及び進学を希望している生徒
- 3 職業教育に興味関心を持ち、積極的に資格取得(簿記,情報処理など)に取り組む生徒
- 4 中学校で運動や文化活動などに積極的に取り組み、努力してきた生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		情報処理科	面接
共通選抜		20人(募集定員の50%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 進路意識 (3) 自己理解 (4) 部活動・生徒会活動等 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
	特色選抜	20人(募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

			面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県一迫商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報処理科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校では、校訓である「誠実・自律・奉仕」の精神を身に付け、豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成を目指しています。また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎・基本的な知識・技能を確実に習得させ学力の伸長を図るとともに特別活動等への積極的な参加を促すことにより、バランスのとれた生徒の育成に努めています。そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する動機や理由が明確で、目的意識をもって何事にも一生懸命に取り組む生徒
- 2 コンピュータに関する基礎的な知識や技術を身に付け、本校で学んだことを生かし、就職及び進学を希望している生徒
- 3 職業教育に興味関心を持ち、積極的に資格取得(簿記、情報処理など)に取り組む生徒
- 4 中学校で運動や文化活動などに積極的に取り組み、努力してきた生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	流通経済科		面接
共通選抜		20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 進路意識 (3) 自己理解 (4) 部活動・生徒会活動等 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、生徒心得に謳われた「質実剛健 進取独創 自ら進運を開拓すべし」を教育の礎に置き、謙虚で健全な自尊心を抱き、品性をそなえ、崇高な志をもって社会貢献する、心豊かな生徒の育成に努めています。

また、知性を尊び将来の夢や目標に向かって主体的に学び、仲間と切磋琢磨しながら進路達成を図れるように指導しています。そこで、勉学、部活動、特別活動、その他の活動に積極的にに関わり、自他共に成長しようとする意欲と実行力があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業・人物がともに優れ、今後も向上しようとする意欲が旺盛な生徒
- 2 社会への関心を深め自己の将来像を描き、課題解決に向け思考力・判断力・表現力を培おうとする生徒
- 3 望ましい集団生活のあり方を考え、自他尊重の精神を人間関係の中で確立できる生徒
- 4 高校生活のあらゆる場面で、誠実かつ主体的に活動できる生徒
- 5 特別活動、部活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共通選抜	216人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	24人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 15点 合計 540点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 (1) 態度 5点 (2) 表現力等 10点

学校名	宮城県石巻好文館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	200人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、平成24年に創立百周年を迎えた歴史と伝統のある学校で、長年にわたり石巻地方の中枢を担う人材を輩出してきました。「自発能動」「一事貫行」「醇朴成徳」を校訓とし、校是である「甲斐ある人といわれなむ」を体現し文武両道を実践できる生徒の育成に努めています。そこで、勉学、部活動等に積極的にに関わり、将来4年制大学等の上級学校への進学を目指し、自己実現をしようとする意思が十分にあり、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優良で、入学後も自己実現に向けて意欲的に学習活動に取り組むことができる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にして、継続的に努力ができる生徒
- 3 リーダー性が高く、部活動、特別活動、校外活動で優れた能力を発揮するとともに顕著な成績をあげ、入学後も勉学と並行して継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	160人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	40人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県石巻西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	160人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は「敬愛 探求 進取」を校訓とし、自主的・自律的に行動できる人材、新しい時代に対応し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する意思が強く、向学心・探究心が旺盛で、4年制大学等への進学を希望し、敬愛心に満ちた社会人を目指す生徒
- 2 基本的な生活態度や家庭学習の習慣が身に付いており、入学後も部活動や特別活動、ボランティア活動に意欲的に取り組む意思のある生徒
- 3 「国際理解・異文化理解」に関心があり、積極的に学ぶ意思のある生徒
- 4 国語・数学・英語の成績に秀でている生徒
- 5 中学校時代に諸活動で活躍した生徒(学習や資格取得で努力をした生徒、部活動・生徒会活動・ボランティア活動でリーダーシップを發揮し、実績を残している生徒)

特に、特色選抜においては、上記の4及び5の全てに当てはまる生徒を求めます。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	112人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 240点 ・ 国語, 数学, 英語, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 合計 490点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点		I 面接
1 調査書 225点	<small>・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</small>	1 形態 個人面接
2 学力検査 300点		2 時間 10分程度
3 面接 50点	<small>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</small>	3 内容
合計 575点		(1) 志望動機 (2) 中学校での活動 (3) 将来の進路希望
II 選抜方法	上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	4 観点
		(1) 態度 8点 (2) 表現力 18点 (3) 関心・意欲 24点

学校名	宮城県石巻北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	200人
-----	------------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校のキャッチフレーズは「人の数だけ道がある」です。一人一人がさまざまな活動を通じて、自分について、社会について、世の中のしくみについて考え学びます。学校生活の中で、社会人として自分がどのように世の中と関わっていくべきかを見つけられる時間が本校の授業には組み込まれています。本校での取り組みは生涯にわたり続く学びの土台を築くスタートともいえるものです。この上にたち、大学または上級学校への進学や公務員、企業への就職などを目指します。

本校では、選択できる5つの系列を準備し、一人一人の可能性を伸ばし、地域を支え、地域の人々と共に生きることができる人を育てることを目指しています。

具体的には、次の1～6の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の特徴や取り組みを理解し、自分の目標に向かって意欲的に活動する場所を選択できる生徒
- 2 規則正しい学校生活を送っており、今後も継続しようとする意志をもつ生徒
- 3 自己の適性や社会でのあり方を探求し、進路を選択する努力ができる生徒
- 4 進路達成および将来に向けて、日々の学習を大切にする生徒
- 5 部活動や学校行事等で、仲間と協力し、目標を達成するために努力する生徒
- 6 自己の視野を広げることに積極的な意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の2、4及び5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	140人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	60人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 合計 640点			
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望の動機 (2) 中学校での生活 (3) 将来の進路 (4) 人物・生活全般 (5) 自己アピール 4 観点 (1) 意欲 15点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 15点 (4) 協調性・社会性 15点 (5) 責任感・役割意識 15点
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	海洋総合科	募集定員 (予定)	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	------

求める生徒像

本校は、水産海洋教育を行い、水産海洋関連産業の担い手を育成することを目的とする専門高校です。水産海洋に対する興味・関心をもたせ、基礎的・基本的な知識・技術の習得、資格取得及び研究発表等をおして水産海洋のスペシャリスト及び人間性豊かな職業人の育成に努めます。また、保護者、地域社会との連携を強くし、信頼される学校を目指します。

豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 何事にも諦めず粘り強く取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 3 本校で学ぼうとする理由が明確で、積極的に資格取得に取り組む生徒
- 4 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組みがあり、入学後も継続し努力できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	80人（募集定員の50%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	80人（募集定員の50%）			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 180点 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する80人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校機械科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気情報科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科		面接
共通選抜		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気情報科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校電気情報科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気・情報系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科		面接
共通選抜		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校化学技術科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気情報科, 土木システム科, 建築科		面接
共通選抜		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木システム科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校土木システム科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 土木系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気情報科, 化学技術科, 建築科		面接
共通選抜		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんふたう。いかなる困難や苦境にあっても、じつと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校建築科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 建築系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気情報科, 化学技術科, 土木システム科		面接
共通選抜	28人（募集定員の70%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 5分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 100点 合計 865点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員 (予定)	200人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	--------------	------

求める生徒像

本校では、校是である「独立自尊」を体現する自律性に富み、自己の尊厳を保つ精神を有する生徒の育成に努めています。歴史と伝統のある本校の卒業生は、地域の経済界はもちろんのこと、全国各地・各方面で活躍しています。

商業のスペシャリストを目指し、関連産業への就職や大学又はその他の上級学校への進学を通して、将来の夢を実現させようとする意欲があり、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業の専門性を身に付け、自律した生活を営み、社会貢献を志す生徒
- 2 本校の専門性を生かした資格取得のために、学習活動に真面目に取り組む生徒
- 3 学習と部活動の両立に励み、文武両道を実践し、高い志をもって学校生活を送ることができる生徒
- 4 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、他者の立場を考慮し、円滑な人間関係を築きあげることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				なし
共通選抜	160人（募集定員の80%）			
学力検査：調査書	5 : 5			
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>				
特色選抜	40人（募集定員の20%）			
<p>I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</p>				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (学励探求コース)	募集定員 (予定)	120人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	--------------	------

求める生徒像

本校は、県内唯一の公立女子高校です。「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」の教育の3本柱を通して人間力を高め、生徒一人一人の夢の実現を目指しています。社会人としての基礎的な力の育成、地域と連携した教育活動による社会に貢献できる力の育成、多様な進路に対応できる学力の育成に努めています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への進学を強く志望し、入学後も志高く、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 しっかりとした基礎学力を有し、特に国語・数学・英語の成績が良好な生徒
- 3 進学を目指すなど、将来に明確な目的意識がある生徒
- 4 基本的生活習慣を基盤に、社会人としての基礎的な力を身に付けるために努力できる生徒
- 5 部活動、委員会活動、学校行事等の活動において積極的に取り組む意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記2に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			キャリア探求コース	なし
共通選抜			96人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書			6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			24人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 217.5点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.5倍にする ・社会、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・国語、数学、英語……………得点を1.5倍にする ・社会、理科……………得点を1.0倍にする 合計 867.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (キャリア探求コース)	募集定員 (予定)	80人
-----	------------	----	-----	---------------	--------------------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の公立女子高校です。「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」の教育の3本柱を通して人間力を高め、生徒一人一人の夢の実現を目指しています。社会人としての基礎的な力の育成、地域と連携した教育活動による社会に貢献できる力の育成、多様な進路に対応できる学力の育成に努めています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への進学を強く志望し、入学後も志高く、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 しっかりとした基礎学力を有し、特に国語・数学・英語の成績が良好な生徒
- 3 将来の進路に明確な目的意識がある生徒
- 4 基本的生活習慣を基盤に、社会人としての基礎的な力を身に付けるために努力できる生徒
- 5 部活動、委員会活動、学校行事等の活動において積極的に取り組む意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記2に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			学励探求コース	なし
共通選抜			64人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書			6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			16人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 217.5点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.5倍にする ・社会、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・国語、数学、英語……………得点を1.5倍にする ・社会、理科……………得点を1.0倍にする 合計 867.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	------

求める生徒像

本校は、校訓「究理創造，和親協同，至誠励業」のもと「文武両道」の精神を尊重し、健全な心身と地域愛・国際的視野をもって、新しい時代に対応できる学力と創造的能力を発揮し、志の実現に向けて積極的に行動できる自立した生徒の育成を目指しています。平成28年度からのSGH(スーパーグローバルハイスクール)文部科学省指定を活用して、社会を豊かにたくましく生きる基礎力として「グローバル・リテラシー」を養い、教科の協働型学習，課題研究活動，志教育に力を入れています。自己の志の実現に向けて、学び続ける強い意思をもち、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、大学進学など将来への目的意識をもち、自らの可能性に挑戦する生徒
- 2 本校での学習活動に適応できる学力を有し、継続的に学習に取り組む強い意思のある生徒
- 3 地域社会を理解し、グローバルな視点で未来社会を考えようとする生徒
- 4 次の(1)，(2)のいずれかに当てはまる生徒
 - (1) 体育的活動，文化的活動，社会的活動等で顕著な実績を収めた生徒
 - (2) 中学校の学習やその他の活動において、集団の核となって活動した生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	216人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜	24人（募集定員の10%）		
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) <p>3 面接 50点</p> <p style="text-align: center;">合計 575点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。</p>	<p>I 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 志望動機 (2) 中学校における活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 表現力等 40点 (2) 態度 10点

学校名	宮城県志津川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、特に国語、数学、英語の基礎基本が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜／連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜／連携型選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜		16人（募集定員の20%）	
学力検査：調査書	5 : 5		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」	特色選抜：16人(募集定員の20%)		
	連携型選抜：48人(募集定員の60%)		※面接については、1日目に実施する。
対象：連携型中学校以外の者及び連携型中学校を過年度に卒業した者	対象：平成32年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、ii ページを参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・ 社会、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 785点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県志津川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしていきます。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、特に国語、数学、英語の基礎基本が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜／連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜／連携型選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	8人（募集定員の20%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 5:5 とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜：8人(募集定員の20%)	連携型選抜：24人(募集定員の60%)		※面接については、1日目に実施する。
対象：連携型中学校以外の者及び連携型中学校を過年度に卒業した者	対象：平成32年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、ii ページを参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・ 社会、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 785点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県本吉響高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員 (予定)	120人
-----	------------	----	-----	---------------	------	--------------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な学力の定着と向上及び自ら学ぶ姿勢の育成を図るとともに、社会性を身に付け社会の一員としての自覚をもって地域に積極的に貢献しようとする生徒の育成に努めています。また、家庭、地域社会と一体となって生徒を育てる開かれた学校です。豊かな感性をもち、自主的・創造的に生き生きと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な目標をもち、学校生活に自主的、創造的に臨む生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、日々の授業を大事にする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、互いの立場を考え他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒
- 4 進路実現に向かって継続的に努力し、進学教養・産業情報(商業・工業)・生活表現(美術・音楽)・人間環境(理科・家庭・福祉・農業)のいずれかの分野に強い興味、関心のある生徒
- 5 部活動や特別活動等に熱心に取り組む、入学後も諸活動に意欲的に取り組むことができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	60人(募集定員の50%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 30点 (2) 表現力・判断力 30点 (3) 態度 15点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	60人(募集定員の50%)			
I 配点 1 調査書 390点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 965点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	産業経済科，機械技術科		なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	なし

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適應できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や商業に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 機械技術科		なし
共通選抜		20人(募集定員の50%)	
学力検査: 調査書		5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		20人(募集定員の50%)	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 機械技術科		なし
共通選抜		20人(募集定員の50%)	
学力検査: 調査書		5 : 5	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適應できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械などのものづくりに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 産業経済科		なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査: 調査書		5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	なし

学校名	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は3修制(3年で卒業できる制度)を取り入れた昼間定時制高校です。小規模校の特色を生かし、きめ細やかな学習指導を行い、基礎学力の向上を目指しています。学校行事や地域社会との交流を通じて豊かな人間性や社会性を養うとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目標にしています。また、体系的な進路指導を行うことで生徒の進路意識を育てることに力を入れています。そして、町内唯一の公立高校として、地域社会及び保護者から信頼される開かれた学校づくりにも努めています。

本校では次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確で、本校及び社会のルールを守り、他者と協力して高校生活を送ろうと考えている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会人として自立した人間になろうと努力する生徒
- 3 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために高等学校での学習活動等に積極的に取り組む生徒
- 4 中学校において、学習活動、特別活動や部活動に真剣に取り組んだ生徒
- 5 地域社会へ貢献しようと考えている生徒

特に、特色選抜においては、上記の1、2を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	8人（募集定員の20%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への展望 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 意欲 25点 (2) 態度 25点 (3) 表現力, 社会性 50点
学力検査: 調査書	5 : 5			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜	32人（募集定員の80%）			<small>※面接については、1日目に実施する。</small>
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 無				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県大河原商業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は夜間定時制の学校です。働きながら学ぶことで自ら進路を切り開き、更に行動に責任をもち、規律と礼儀を重んずる生徒の育成を目指します。また、少人数クラスによるきめ細かな指導により、生徒一人一人の力を伸ばします。
豊かな人間性と教養を内面に備え、社会で輝ける人材として、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校定時制課程への入学を強く希望し、学校生活に意欲的に取り組める生徒
- 2 自分の将来についての目標をもち、その目標の実現に向けて努力できる生徒
- 3 学業と就労を両立させようという強い意志をもち、学校生活に取り組める生徒
- 4 ルールやマナーを重んじ、集団生活において互いを尊重しあえる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への意欲 (3) 中学校での活動状況 (4) その他 4 観点 (1) 目的意識 40点 (2) 活動意欲 40点 (3) 表現力 40点 (4) 面接態度等 40点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	20人（募集定員の50%）			
I 配点 1 調査書 39点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を0.2倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を0.4倍にする 2 学力検査 125点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.25倍にする 3 面接 160点 合計 324点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜：有				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 150点 ・国語、数学、英語(各教科50点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 375点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 目的意識 (2) 活動意欲 (3) 表現力 (4) 面接態度等

学校名	宮城県名取高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、4年制の定時制課程であり、社会人としての責任と自覚をもち、卒業後の社会で活躍できる人材の育成に努めています。就業による社会経験を日々の学校生活に活かし、多様な個性や価値観を認め合える協調性を身に付けたり、自らの将来に明確な目標をもって意欲的に学習に取り組んだりできる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 集団の一員としてルールやマナーを守り、よりよい学校生活を送ろうとする意志の強い生徒
- 2 日々の学習に必要な基礎学力に加え、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 学業と就業の両立に向けた強い意志をもち、目標や将来の夢の実現のために努力を継続できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 学校生活や就業に対する意欲 (3) 自己理解 (4) その他 4 観点 (1) 関心意欲 100点 (2) 判断力 50点 (3) 態度 50点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	6 : 4			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 200点 合計 585点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。 III 社会人特別選抜: 有				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法等	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 200点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。
「働きながら学ぶ」強い意志と信念、「不撓不屈(ふとうふくつ)」の精神(強い意志をもってどんな困難にもくじげないこと。本校生が伝統とする合言葉です。)を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、ものづくりに興味関心をもたせ、学科に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を図ることを目標としております。

建築土木に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送る意思をもっていることを自己アピールできる者、かつ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		機械科	面接
共通選抜		4人(募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		36人(募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。
「働きながら学ぶ」強い意志と信念、「不撓不屈(ふとうふくつ)」の精神(強い意志をもってどんな困難にもくじげないこと。本校生が伝統とする合言葉です。)を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、ものづくりに興味関心をもたせ、学科に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を図ることを目標としております。

機械に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送る意思をもっていることを自己アピールできる者、かつ、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		建築土木科	面接
共通選抜	4人(募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	36人(募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業専門高等学校定時制として、普通科目の基礎基本の確実な定着を図るとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を身に付けるため、専門教育の充実に取り組んでいます。次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気・電子・情報に対する興味・関心及び資格取得に積極的に取り組む意欲をもち、将来は電気系の専門分野への就職を目指す生徒
- 2 定時制課程(夜間)において、卒業に向けて前向きに学業に励む生徒
- 3 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守ることができる生徒
- 4 中学校で学習や生活に意欲的に取り組んだ生徒

特に、特色選抜においては、上記1～4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース			機械科	面接
共通選抜	4人(募集定員の10%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機・学習意欲 (2) 基本的な生活習慣 中学校生活 (3) 生活・行動 (4) 興味関心 (5) その他 4 観点 (1) 態度 70点 (2) 表現力等 445点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人(募集定員の90%)			
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 515点 合計 1030点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				

第二次募集(選抜方法等)

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 590点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校生活 (3)入学後の生活 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、工業専門高等学校定時制として、普通科目の基礎基本の確実な定着を図るとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を身に付けるため、専門教育の充実に取り組んでいます。次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械の原理やしぐみに対する興味・関心及び製作実習等に積極的に取り組む意欲をもち、将来は機械系の専門分野への就職を目指す生徒
- 2 定時制課程(夜間)において、卒業に向けて前向きに学業に励む生徒
- 3 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守ることができる生徒
- 4 中学校で学習や生活に意欲的に取り組んだ生徒

特に、特色選抜においては、上記1～4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電気科	面接
共通選抜	4人(募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機・学習意欲 (2) 基本的な生活習慣 中学校生活 (3) 生活・行動 (4) 興味関心 (5) その他 4 観点 (1) 態度 70点 (2) 表現力等 445点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人(募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.25倍にする 3 面接 515点 合計 1030点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

第二次募集(選抜方法等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 390点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語、数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 590点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校生活 (3)入学後の生活 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)表現力等

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、校訓『献身・窮理・力行』の三徳を『至誠』をもって貫く』の教えを大切に、これからの社会を生き抜くことができる、健全な心身をもった特性の高い人物を育成することを目標としています。

また、働きながら学ぶことができる学校として地域で重要な役割を果たしており、多様な生徒が各自の個性を生かして学校生活を送っています。そのような本校定時制課程で学びたいという強い意志を持ち、基本的な生活ルールを守って、卒業後の夢や目標に向かって努力できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣の確立と個性の伸張に努力できる生徒
- 2 進路実現に向けて継続的に努力し、日々の授業を大切にする生徒
- 3 積極的に社会と関わり、就業体験等の活動に取り組もうとする生徒
- 4 本校で学ぼうとする意志が明確で、学校生活に意欲的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）		I 面接 1 形態 集団面接(3人程度) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 理解と反応 10点 (3) 意欲 等 20点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人（募集定員の90%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 50点 合計 745点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 240点 ・ 国語, 数学……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 490点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻北高等学校飯野川校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	----------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、1日4時間授業(9:00～12:30)の昼間定時制であり、平成31年度から単位制に移行します。各教科では基礎・基本から学習し、生徒全員が理解を深められるよう、手厚い指導をしています。また、国語・数学・英語の3教科では、「習熟度別授業」や「学び直し」の授業を実施しています。さらに、宮城県美田園高等学校通信制課程での一部科目の単位の修得のほか、インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の成果を自校の科目の履修とみなし、自校の単位として認定することができます。認定された単位は、卒業に必要な単位数のうちに加えることができるため、通常は4年間で卒業ですが、3年次終了時に修得単位数が74単位以上である生徒は、3年間で卒業することが可能です。

本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校志望の意思が強く、将来の展望をもって努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、校則など基本的な決まりを主体的に守る生徒
- 3 社会で必要とする知識を身に付けるため、基礎・基本から着実に学び、学習に意欲的に取り組む生徒
- 4 インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の活動に関心を持ち、活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜			4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 80点 (2) 表現力等 170点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を0.25倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 250点 合計 798.75点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:無				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 250点 合計 775点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、社会的自立を果たすための土台をつくり、社会に貢献できる人間を育成することを目指しています。また、勤労しながら学ぼうとする生徒や様々な事情を抱えている生徒、あるいは人生の様々な段階で学びの必要な人にも学びの場を届け、充実した生活の実現を支援します。受験する皆さんの「これまでがどうだったかより、これからどうするのか」を大切にしていきます。これまでの学校生活において自己の能力や適性を十分生かしきれなかった人も、本校で日々の授業を大切にすることにより、自らの目標の実現に挑戦していくことを強く望みます。よって、本校では次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら学ぶことを強く望み、気仙沼高校定時制で学びたいと思う生徒
- 2 社会で自立するために、基礎・基本となる学力の習得に取り組み、毎日の授業を大切にしている生徒
- 3 他者の立場を尊重し、思いやりの心と協調性をもつ人、かつ、粘り強く物事に取り組み、最後まであきらめずに成し遂げることを目指す生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校（職場、前籍校）での活動・生活状況 (3) 入学後に取り組みたいこと (4) その他 4 観点 (1) 学校生活に対する意欲 60点 (2) コミュニケーション能力 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を0.25倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 125点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.25倍にする 3 面接 100点 合計 273.75点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれるものを対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を0.25倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 50点 ・国語、数学(各教科25点満点) 3 面接 100点 4 作文 50点 合計 248.75点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ II 作文 1 形式 本校が提示する「題」による自由作文 2 時間 40分 3 観点 (1) 「読み・書き」の基礎力 10点 (2) 思考・判断・表現力 40点

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、次のような学校です。

- ・ 本校は昭和18年(1943年)に開設され、平成30年に創立75周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の閑静な住宅地に位置し、広瀬川畔の豊かな緑に囲まれています。
- ・ 本校は電子機械科と電気科の2学科からなる工業高校で、日進月歩で進化する科学技術に即応できる工業人や、教養豊かな社会人の育成を目指した授業を展開しています。
- ・ 本校は修業年限4年の夜間定時制の工業高校で、昼間働きながら学習できます。

本校では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指そうとする生徒
- 3 ものづくりや、電子機械技術に興味がある生徒
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒
- 5 生活態度が良好な生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電気科	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像

本校は、次のような学校です。

- ・ 本校は昭和18年(1943年)に開設され、平成30年に創立75周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の閑静な住宅地に位置し、広瀬川畔の豊かな緑に囲まれています。
- ・ 本校は電子機械科と電気科の2学科からなる工業高校で、日進月歩で進化する科学技術に即応できる工業人や、教養豊かな社会人の育成を目指した授業を展開しています。
- ・ 本校は修業年限4年の夜間定時制の工業高校で、昼間働きながら学習できます。

本校では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 2 多くの資格を取得して優れた職業人を目指そうとする生徒
- 3 電気の国家資格を取得して優れた電気技術者を目指そうとする生徒
- 4 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒
- 5 生活態度が良好な生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電子機械科			面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）		
学力検査：調査書		5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜		36人（募集定員の90%）		
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (昼間部)	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	--------------	------

求める生徒像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。
また、定時制・単位制の利点を生かし、「夢をかなえる」ことができる自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習できる生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重できる誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➔	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜			48人（募集定員の40%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 自己理解 30点 (3) 思考 30点 (4) 態度等 30点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		72人（募集定員の60%）	
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 120点 合計 620点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (夜間部)	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	--------------	-----

求 め る 生 徒 像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。
また、定時制・単位制の利点を生かし、「夢をかなえる」ことができる自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習できる生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重できる誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	面接
共 通 選 抜	16人 (募集定員の40%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 自己理解 30点 (3) 思考 30点 (4) 態度等 30点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	24人 (募集定員の60%)		I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科...得点を1.0倍にする 3 面接 120点 合計 620点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	なし	面接
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員 (予定)	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な学習歴、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。
 本校単位制の特徴を生かし、自己の進路達成に向かって地道に努力を重ね、将来的に社会に有為な人材となる生徒の育成を目指しています。
 このことにより、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の選択履修制度を生かして積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一步一步取り組み、継続して学習する意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜	16人（募集定員の20%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・意志 (2) 高校生活の抱負 (3) 将来の進路希望 (4) 求める生徒像について (5) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	64人（募集定員の80%）			
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない。 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 400点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する64人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜：有				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 150点 合計 675点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な学習歴、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。
 本校単位制の特徴を生かし、自己の進路達成に向かって地道に努力を重ね、将来的に社会に有為な人材となる生徒の育成を目指しています。
 このことにより、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の選択履修制度を生かして積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一步一步取り組み、継続して学習する意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜	8人（募集定員の20%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・意志 (2) 高校生活の抱負 (3) 将来の進路希望 (4) 求める生徒像について (5) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 3:7 とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	32人（募集定員の80%）			
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない。 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を 0.5倍 にする 3 面接 150点 合計 400点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の 200% の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜：有				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法等	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を 1.0倍 にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を 2.0倍 にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 150点 合計 675点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1(1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2(1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		II部 , III部	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜: 有			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)～(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1(1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2(1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			I部 , III部	面接
共通選抜			4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜			36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)～(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員 (予定)	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制・定時制の高校です。特色として、興味・関心に応じた科目を選択して学習を進められること、学年の区分なく自らのペースで学習に取り組めることなどがあげられます。本校では、進路目標達成のため、また興味・関心の強い分野に関する資質向上のため、効果的に時間を使うことができます。

本校は、自ら主体的に学ぶとともに豊かな人間性を育み、自立した人間として自信と誇りをもって、進んで社会に貢献する人材の育成を目指しています。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1(1) 三部制・単位制である本校のシステムを理解している生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、自制心をもって行動することができる生徒
- 2(1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意志がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意志がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		I部, II部	面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 515点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅰ部)	募集定員 (予定)	90人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	Ⅱ部		面接
共通選抜	54人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 600点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅱ部)	募集定員 (予定)	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	I 部		面接
共通選抜	18人（募集定員の60%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	12人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 600点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭.....全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県美田園高等学校	課程	通信制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (予定)	500人
求 め る 生 徒 像							
<p>本校は、県内の公立高等学校で唯一の通信制課程の学校です。 各教科の学習内容は全日制課程及び定時制課程の高等学校と同じですが、学び方が異なります。毎日通学し、授業をとおして学びを進めていくことが中心の全日制課程及び定時制課程に対して、通信制課程では、自宅で教科書・学習書をもとにして報告課題(R:レポート)を作成するなど、自分の力で学びを進めていくことが中心となります。通信制課程では、報告課題、面接指導(S:スクーリング)、試験(T:テスト)により学習活動を進めることに特色があります。また、10代から80代まで幅広い年代がともに学ぶことから、ホームルーム活動や学校行事等の特別活動をおおして交流を図ることも特色の1つです。 このような通信制課程の学びの仕組みについて十分に理解して学習を進めていく必要があります。 そこで、次の1, 2に当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「通信制課程での学び」により高校卒業を目指そうとする生徒 2 「自学自習」の姿勢で努力するとともに、「自己管理」しながら学校生活を送ろうとする生徒 							
一期入学者選抜(平成32年春募集)							
募集定員の90% 450人							
<p>出願等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願時期・・・平成32年3月中旬を予定 ・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 ・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。 <p>※一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。</p>							
二期入学者選抜(平成32年秋募集)							
募集定員の10% 50人(予定)							
<p>出願等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願時期・・・平成32年9月中旬を予定 ・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 ・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。 <p>※二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加されます。</p> <p>※二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。</p>							

選拔方法等一覽

選抜方法等一覧

1 第一次募集

《全日制課程》

※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

学校名	学科・コース	募集定員(予定)	選抜順序	選抜人数等				共通選抜(比重)		特色選抜(配点) ※△は段階評価					調査書		
				共通選抜		特色選抜		学力検査	調査書	調査書	学力検査	学校独自検査			国語		
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文	1	2	3
1 白石	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	270	650	—	—	—	10	10	10
	看護科	40	共通	70%	28	30%	12	7	3	270	650	60	—	—	10	10	10
2 蔵王	普通科	80	共通	50%	40	50%	40	4	6	270	500	100	—	—	10	10	10
3 白石工	機械科	80	共通	80%	64	20%	16	6	4	225	425	—	—	—	5	5	5
	電気科	40	共通	80%	32	20%	8	6	4	225	425	—	—	—	5	5	5
	工業化学科	40	共通	80%	32	20%	8	6	4	225	425	—	—	—	5	5	5
	建築科	40	共通	80%	32	20%	8	6	4	225	425	—	—	—	5	5	5
	設備工業科	40	共通	80%	32	20%	8	6	4	225	425	—	—	—	5	5	5
4 村田	総合学科	120	特色	50%	60	50%	60	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
5 柴田農林 川崎	食農科学科・動物科学科	80	特色	50%	40	50%	40	5	5	270	250	150	—	—	10	10	10
	森林環境科・園芸工学科	80	特色	50%	40	50%	40	5	5	270	250	150	—	—	10	10	10
	普通科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	225	500	75	—	—	5	5	5
6 大河原商	流通マネジメント科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	270	500	—	—	—	10	10	10
	情報システム科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	270	500	—	—	—	10	10	10
	〇A会計科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	270	500	—	—	—	10	10	10
7 柴田	普通科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	体育科	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	195	125	—	320	—	5	5	5
8 角田	普通科	160	共通	90%	144	10%	16	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10
9 伊具	総合学科	120	特色	50%	60	50%	60	4	6	195	500	105	—	—	5	5	5
10 名取	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	家政科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	225	500	—	—	—	5	5	5
11 名取北	普通科	280	特色	90%	252	10%	28	6	4	180	500	—	—	—	10	10	10
12 亘理	普通科・普通コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	292.5	500	225	—	—	7.5	7.5	7.5
	普通科・園芸コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	292.5	500	225	—	—	7.5	7.5	7.5
	食品化学科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	292.5	500	225	—	—	7.5	7.5	7.5
	商業科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	292.5	500	225	—	—	7.5	7.5	7.5
	家政科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	292.5	500	225	—	—	7.5	7.5	7.5
13 宮城農	農業科・園芸科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5
	農業機械科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5
	食品化学科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5
	生活科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5
14 仙前一	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
15 仙台二華	普通科	240	共通	75%	180	25%	60	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10
16 仙台三桜	普通科	280	共通	70%	196	30%	84	6	4	270	800	—	—	—	10	10	10
	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
17 仙台向山	普通科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	225	700	—	—	—	5	5	5
	理数科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	225	700	—	—	—	5	5	5
18 仙台南	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	135	500	—	—	—	5	5	5
19 仙台西	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
20 仙台東	普通科	240	特色	50%	120	50%	120	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5
	英語科	40	特色	50%	20	50%	20	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5
21 宮城工	機械科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	電子機械科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	電気科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	情報技術科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	化学工業科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
	インテリア科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5
22 仙台工	建築科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	機械科	70	共通	60%	42	40%	28	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	電気科	70	共通	60%	42	40%	28	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	土木科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5
23 仙台二	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
24 仙台三	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	195	750	—	—	—	5	5	5
	理数科	80	共通	80%	64	20%	16	7	3	195	850	—	—	—	5	5	5
25 宮城一	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	7	3	270	500	—	—	—	10	10	10
	理数科	80	共通	90%	72	10%	8	7	3	240	500	—	—	—	5	5	5
26 宮城広瀬	普通科	280	共通	60%	168	40%	112	6	4	210	250	40	—	—	10	10	10
27 泉	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	650	—	—	—	5	5	5
	英語科	40	共通	80%	32	20%	8	7	3	195	650	100	—	—	5	5	5
28 泉松陵	普通科	240	共通	75%	180	25%	60	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
29 泉館山	普通科	280	共通	90%	252	10%	28	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
30 宮城野	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	7	3	232.5	750	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	美術科	40	特色	40%	16	60%	24	7	3	195	500	—	150	—	5	5	5
	総合学科	80	共通	70%	56	30%	24	7	3	251.25	875	—	—	—	8.75	8.75	8.75
31 仙台	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	220	500	—	—	—	5	5	10
32 仙台商	商業科	320	共通	80%	256	20%	64	6	4	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
33 塩釜	普通科	280	共通	90%	252	10%	28	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
	ビジネス科	80	共通	90%	72	10%	8	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10

※仙台二華の募集定員(予定)には、併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む。

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

Table with 10 columns (社会, 数学, 理科, 英語, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭) and 3 rows each, plus a total column. Contains numerical data for conversion of rating '5' to points.

<学力検査の換算点> 満点「100点」を何点に変換するか

Table with 6 columns (国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 合計) and 100 rows. Contains numerical data for conversion of full score '100 points' to points.

学校名	学科・コース	募集定員(予定)	選抜順序	選抜人数等				共通選抜(比重)		特色選抜(配点) ※△は段階評価					調査書		
				共通選抜		特色選抜		学力検査	調査書	調査書	学力検査	学校独自検査			国語		
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文	1	2	3
34 多賀城	普通科	240	特色	60%	144	40%	96	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
	災害科学科	40	特色	60%	24	40%	16	6	4	195	600	△	—	—	5	5	5
35 松島	普通科	120	共通	50%	60	50%	60	5	5	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
	観光科	80	共通	50%	40	50%	40	5	5	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5
36 利府	普通科	200	共通	70%	140	30%	60	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5
	スポーツ科学科	80	共通	10%	8	90%	72	5	5	195	250	—	250	—	5	5	5
37 黒川	普通科	80	共通	70%	56	30%	24	6	4	270	375	—	—	—	10	10	10
	機械科	80	共通	70%	56	30%	24	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
	電子工学科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
	環境技術科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	243.75	250	—	—	—	6.25	6.25	6.25
38 富谷	普通科	280	共通	90%	252	10%	28	6	4	195	250	—	—	—	5	5	5
39 古川	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	135	800	—	—	—	5	5	5
40 古川黎明	普通科	240	共通	80%	108	20%	27	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
41 岩出山	普通科	120	特色	70%	84	30%	36	4	6	390	375	—	—	—	10	10	10
42 中新田	普通科	120	共通	60%	72	40%	48	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
43 松山	普通科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
	家政科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
44 加美農	農業科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
	農業機械科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
	生活技術科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	75	—	—	5	5	5
45 古川工	土木情報科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	375	—	—	—	10	10	10
	建築科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	375	—	—	—	10	10	10
	電気電子科	40	共通	65%	26	35%	14	5	5	390	375	—	—	—	10	10	10
	機械科	80	共通	65%	52	35%	28	5	5	390	375	—	—	—	10	10	10
46 鹿島台商	商業科	120	共通	50%	60	50%	60	3	7	270	500	100	—	—	10	10	10
	普通科	160	特色	70%	112	30%	48	5	5	195	500	45	—	—	5	5	5
48 小牛田農林	農業技術科・農業科学コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	195	500	90	—	—	5	5	5
	農業技術科・農業土木コース	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	195	500	100	—	—	5	5	5
	総合学科	120	共通	65%	78	35%	42	5	5	243.75	250	80	—	—	6.25	6.25	6.25
49 南郷	普通科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—	5	5	5
	産業技術科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—	5	5	5
50 佐沼	普通科	240	共通	70%	168	30%	72	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10
51 登米	普通科	120	共通	70%	84	30%	36	5	5	270	500	—	—	—	10	10	10
52 登米総合産業	農業科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
	機械科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
	電気科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
	情報技術科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
	商業科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
53 築館	福祉科	40	共通	50%	20	50%	20	6	4	390	500	100	—	—	10	10	10
	普通科	160	共通	90%	144	10%	16	5	5	390	250	—	—	—	10	10	10
54 岩ヶ崎	普通科・文系教養コース	80	特色	50%	40	50%	40	5	5	292.5	375	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	普通科・理系教養コース	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	292.5	375	—	—	—	7.5	7.5	7.5
55 迫桜	総合学科	200	共通	50%	100	50%	100	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10
56 一迫商	流通経済科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—	5	5	5
	情報処理科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	195	500	100	—	—	5	5	5
57 石巻	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	250	—	—	—	5	5	5
58 石巻好文館	普通科	200	共通	80%	160	20%	40	7	3	390	375	—	—	—	10	10	10
59 石巻西	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	6	4	240	250	—	—	—	10	10	10
60 石巻北	総合学科	200	共通	70%	140	30%	60	5	5	390	250	—	—	—	10	10	10
61 宮城水産	海洋総合科	160	特色	50%	80	50%	80	7	3	390	125	180	—	—	10	10	10
62 石巻工	機械科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	390	375	100	—	—	10	10	10
	電気情報科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	390	375	100	—	—	10	10	10
	化学技術科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	390	375	100	—	—	10	10	10
	土木システム科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	390	375	100	—	—	10	10	10
	建築科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	390	375	100	—	—	10	10	10
63 石巻商	総合ビジネス科	200	共通	80%	160	20%	40	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
64 桜坂	普通科・学励探求コース	120	特色	80%	96	20%	24	6	4	217.5	650	—	—	—	7.5	7.5	7.5
	普通科・キャリア探求コース	80	特色	80%	64	20%	16	6	4	217.5	650	—	—	—	7.5	7.5	7.5
65 気仙沼	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5
66 志津川	普通科	80	特色	20%	16	20%	16	5	5	135	650	△	—	—	5	5	5
	情報ビジネス科	40	特色	20%	8	20%	8	5	5	135	650	△	—	—	5	5	5
67 本吉響	総合学科	120	特色	50%	60	50%	60	6	4	390	500	75	—	—	10	10	10
68 気仙沼向洋	情報海洋科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	産業経済科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10
	機械技術科	40	特色	50%	20	50%	20	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10

※古川黎明の募集定員(予定)には、併設型中学校(古川黎明中学校)からの入学予定者105名を含む。

※志津川高の募集定員(予定)には、連携型中学校からの入学予定者(普通科48名、情報ビジネス科24名)を含む。

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

Table with columns for 社会, 数学, 理科, 英語, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭, and 合計. Each subject has 3 sub-columns. The table lists various numerical values for each cell, representing conversion points for a rating of 5.

(学力検査の換算点) 満点「100点」を何点に変換するか

Table with columns for 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, and 合計. Each subject has one column. The table lists various numerical values for each cell, representing conversion points for a full score of 100.

《定時制課程》

※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

学校名	学科・コース	募集 予定 員 (定 員)	選 抜 順 序	選抜人数等				共通選抜 (比重)			特色選抜(配点) ※△は段階評価				選 社 会 人 特 別	《調査書		
				共通選抜		特色選抜		学力 検査	調査 書	調査 書	学力 検査	学校独自検査						
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文		国語		
1	2	3																
1 白石七ヶ宿(定)	普通科/昼	40	特色	20%	8	80%	32	5	5	195	500	100	-	-	無	5	5	5
2 大河原商(定)	普通科/夜	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	39	125	160	-	-	有	1	1	1
3 名 取(定)	普通科/夜	40	特色	10%	4	90%	36	6	4	135	250	200	-	-	有	5	5	5
4 仙 台 工(定)	建築土木科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	5	5	195	250	△	-	-	有	5	5	5
	機械科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	5	5	195	250	△	-	-	有	5	5	5
5 古 川 工(定)	電気科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	-	-	有	10	10	10
	機械科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	-	-	有	10	10	10
6 佐 沼(定)	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	5	5	195	500	50	-	-	有	5	5	5
7 石巻北飯野川(定)	普通科/昼	40	特色	10%	4	90%	36	7	3	48.75	500	250	-	-	無	1.25	1.25	1.25
8 気 仙 沼(定)	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	48.75	125	100	-	-	有	1.25	1.25	1.25
9 宮城二工(定)	電子機械科/夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	-	-	有	2.5	2.5	2.5
	電気科/夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	-	-	有	2.5	2.5	2.5
10 貞 山(定)	普通科/昼	120	特色	40%	48	60%	72	5	5	0	500	120	-	-	有	0	0	0
	普通科/夜	40	特色	40%	16	60%	24	5	5	0	500	120	-	-	有	0	0	0
11 田尻さくら(定)	普通科/I部(午前)	80	共通	20%	16	80%	64	3	7	0	250	150	-	-	有	0	0	0
	普通科/II部(午後夕間)	40	共通	20%	8	80%	32	3	7	0	250	150	-	-	有	0	0	0
12 東 松 島(定)	普通科/I部(午前)	40	特色	10%	4	90%	36	3	7	390	125	△	-	-	有	10	10	10
	普通科/II部(午後)	40	特色	10%	4	90%	36	3	7	390	125	△	-	-	有	10	10	10
	普通科/III部(夜間)	40	特色	10%	4	90%	36	3	7	390	125	△	-	-	有	10	10	10
13 仙台大志(定)	普通科/I部(午前午後)	90	共通	60%	54	40%	36	7	3	0	500	100	-	-	有	0	0	0
	普通科/II部(午後夜間)	30	共通	60%	18	40%	12	7	3	0	500	100	-	-	有	0	0	0

2 連携型選抜

学校名	学科・コース	募集 予定 員 (定 員)	選 抜 順 序	選抜人数等				共通選抜 (比重)			連携型選抜(配点) ※△は段階評価				選 社 会 人 特 別	《調査書		
				共通選抜		連携型選抜		学力 検査	調査 書	調査 書	学力 検査	学校独自検査						
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文		国語		
1	2	3																
66 志 津 川	普通科	48	連携型	注	60%	48	5	5	135	650	△	-	-	有	5	5	5	
	情報ビジネス科	24	連携型	注	60%	24	5	5	135	650	△	-	-	有	5	5	5	

※選抜順序の「連携型」は、選抜の順序が「連携型選抜→共通選抜」であることを表す。
注:共通選抜は第一次募集で行う。

3 通信制課程

学校名	学科・コース	募集 予定 員 (定 員)	一期入学者選抜(平成32年春募集)		出願等
			募集 割合	募集 人数	
1 美 田 園(通)	普通科	500	90%	450	・出願時期・・・平成32年3月中旬を予定 ・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 ・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。

※一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	39
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
150	150	100	150	100	650
150	150	100	150	100	650

二期入学者選抜(平成32年秋募集)		
募集割合	募集人数	出願等
10%	50 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> 出願時期・・・平成32年9月中旬を予定 選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。

※二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加される。

※二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。